

家島諸島航路における交流人口拡大及び  
航路利便性向上による航路確保・維持に関する調査業務  
報 告 書

令和3年3月

国土交通省 神戸運輸監理部



# 目 次

1. はじめに	1
1.1 業務の目的	1
1.2 調査概要	2
1.3 検討体制	3
2. 家島諸島および家島諸島航路の現状	4
1.1 家島諸島の現状	4
1.2 家島諸島航路の現状	10
3. 姫路～家島航路における「共通乗船サービス」の社会実験	15
3.1 社会実験の概要	15
(1) 社会実験の目的・実施方法	15
(2) 社会実験結果の概要	16
3.2 共通乗船券に関するアンケート調査結果	17
(1) 回答者の属性	17
(2) 共通乗船券について	20
(3) 家島諸島について	22
3.3 共通乗船券の効果検証	23
(1) 共通乗船券による交流人口の創出効果	23
(2) 共通乗船券の利用者評価	23
(3) 家島諸島の利用者評価	23
4. 乗船券と乗車券（バス）をセットにした「企画切符」の社会実験	25
4.1 社会実験の概要	25
(1) 社会実験の目的・実施方法	25
(2) 社会実験結果の概要	26
4.2 企画切符に関するアンケート調査結果	27
(1) 回答者の属性	27

(2) 企画切符について .....	31
(3) 家島諸島について .....	36
4.3 企画切符の効果検証 .....	42
(1) 企画切符による交流人口の創出効果 .....	42
(2) 企画切符の利用者評価 .....	42
(3) 企画切符の交通事業者評価 .....	43
(4) 家島諸島の利用者評価 .....	44
5. 家島諸島の交流人口の拡大方策の検討 .....	45
5.1 交流人口の拡大方策と社会実験の結果 .....	45
(1) 交流人口の拡大方策 .....	45
(2) 社会実験結果を踏まえた検討項目 .....	46
5.2 交流人口の拡大に向けた改善案の検討 .....	48
(1) 企画切符の継続に向けた工夫 .....	48
(2) 姫路港におけるわかりやすさの向上 .....	53
(3) 家島・真浦港における情報提供の改善 .....	61
6. 検討結果のまとめと今後の対応方針 .....	65
6.1 社会実験の結果検証 .....	65
(1) 「共通乗船サービス」の社会実験の検証 .....	65
(2) 「企画切符」の社会実験の検証 .....	66
6.2 交流人口の拡大に向けた今後の対応方針 .....	67
(1) 交流人口の拡大方策への取り組み方について .....	67
資料編 .....	68

# 1. はじめに

## 1.1 業務の目的

家島諸島では、家島諸島住民の日常生活（姫路市街地への通勤・通学、買い物、通院等）や家島諸島への業務や観光などの活動に資するため、姫路～家島（2社2航路）、姫路～坊勢島（1社1航路）、家島～坊勢島（1社1航路）に定期航路（以下、これらを称して「家島諸島航路」という。）が運航されている。

離島である家島諸島にとって家島諸島航路は必要不可欠な航路であるが、島民の少子高齢化・人口減少による利用者数の減少が続いており、今後さらなる利用者の減少が予想される中、将来的に航路を安定的に確保・維持するためには地域を活性化し、家島諸島での人口の定着を図るほか、観光振興等による交流人口の拡大を図ることが喫緊の課題である。

一方、近年、全国的にアイランドツーリズムの人気が高まる中、家島諸島においても「食」を中心とした旅行商品の販売等により、訪日外国人旅行者をはじめとする観光客の来島が増加傾向にある。

このような状況の中、令和元年度、姫路市及び地域関係者と連携し、「家島諸島航路における交流人口拡大による航路確保・維持に関する調査」を実施した。

上記調査において、家島諸島の交流人口を拡大させるための具体的な方策が取り纏められた。

当該方策において、共通乗船券が顧客のニーズに対応したサービスであり、このようなサービスを今後、拡充していく必要があること、また、陸上交通（バス）と連携した企画切符の販売等、利用者サービスの拡充を図ることが必要であること、が示された。

併せて、具体的な取り組みを進めていくには、行政や地域事業者、更には住民等も含め、地域の幅広い関係者が一体となって取り組むことが重要である旨、が示された。

上記提言を踏まえ、今年度は、「共通乗船サービス」の社会実験を一般旅行者等にも拡大するとともにバス等の他モードと連携しストレスフリーな乗船を可能とする「企画切符」に関する社会実験を実施する等、利用者の利便性を向上させることにより、家島諸島航路の安定的な確保・維持と交流人口の拡大を図るための調査事業を実施する。

## 1.2 調査概要

### ① 家島諸島航路（姫路～家島間）における「共通乗船サービス」による社会実験の実施

姫路～家島間を運航する旅客船事業者2社の全ての便に乗船が可能となる「共通乗船券」を作成し、株式会社JTBが取り扱う企画旅行商品「しまたび」の申込者に配布する。

また、「しまたび」以外の株式会社JTBが取り扱う旅行商品を利用する一般旅行者等に販売する。

### ② 乗船券と乗車券（バス）をセットにした「企画切符」による社会実験の実施

利用者の利便性向上を図り、利用拡大に繋げるための乗船券と乗車券（バス）をセットにした「企画切符」を販売する等の社会実験を実施する。

姫路～家島航路の「乗船券」または姫路～坊勢航路の「乗船券」と神姫バス94系統（姫路駅〔北口〕～姫路港）の「乗車券」をセットにした「企画切符」を作成し、一般旅行者等に販売する。

### ③ 社会実験の効果検証

- 「共通乗船サービス」の効果検証（アンケート等の実施）と課題整理
- 「企画切符」の効果検証（アンケート等の実施）と課題整理
- 上記課題を解決し、共通乗船サービスの実現と企画切符の商品化に繋げるための検討を行う。

### ④ 家島諸島の交流人口を拡大させるための方策検討

社会実験の効果検証を踏まえ、今後、家島諸島において交流人口を拡大させるための方策等を検討する。

### 1.3 検討体制

本調査の実施に当たっては、航路事業者、関係自治体、国等の行政機関等で構成される「家島諸島航路における交流人口拡大及び航路利便性向上による航路確保・維持に関する検討委員会」を設置して検討した。

#### 家島諸島航路における交流人口拡大及び航路利便性向上による航路確保・維持に関する 検討委員会名簿

##### 【委員】

喜多 秀行 神戸大学名誉教授  
畑野 長利 高速いえしま株式会社 代表取締役  
高山 欣也 有限会社高福ライナー 代表取締役  
小林 正和 坊勢輝汽船株式会社 総務部長  
佐藤 匡 神姫バス株式会社 バス事業部 営業課長  
今井 新吾 株式会社JTB姫路支店営業課 観光開発シニアプロデューサー  
岡部 賀胤 一般社団法人 家島観光事業組合 代表理事  
森本 吉胤 公益社団法人 姫路観光コンベンションビューロー観光担当部長  
大久保和代 兵庫県中播磨県民センター 副センター長兼県民交流室長  
植田 敏勝 姫路市都市局 交通計画室長  
大山 嘉文 姫路市観光スポーツ局 観光文化部 観光推進課長  
川端 淳司 神戸運輸監理部 総務企画部 海事交通計画調整官  
中村 厚志 神戸運輸監理部 海事振興部 旅客課長  
田橋 一 神戸運輸監理部 兵庫陸運部 首席運輸企画専門官  
内山 雅史 神戸運輸監理部 姫路海事事務所長

##### 【事務局】

神戸運輸監理部総務企画部企画課

## 2. 家島諸島および家島諸島航路の現状

### 1.1 家島諸島の現状

#### ① 位置

家島諸島は播磨灘の北西に位置し、東西約 27 km、南北約 19 km にわたって散在する 40 余りの島々から構成される。昭和 3 年（1928 年）に町制が施行されて家島町となり、平成 18 年（2006 年）3 月に姫路市と合併した。



出典：姫路市ホームページ

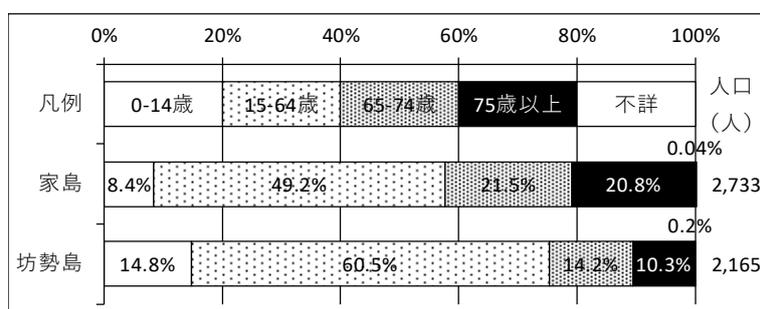
図 2-1 家島諸島の位置

## ② 人口

家島諸島の家島、坊勢島、男鹿島、西島の4島に人が常住しており、人口は4,898人（平成27年国勢調査）で、その約56%の2,733人が家島に、約44%の2,165人が坊勢島に居住している。

家島諸島でも人口の高齢化は進展しており、家島の平成27年における65歳以上人口比率は43.3%、75歳以上人口比率は20.8%となっている。

これに対し、漁業が盛んな坊勢島では、15-64歳が60.5%を占め、65歳以上人口比率は24.5%、75歳以上人口比率は10.3%に留まっている。



注：年齢不詳（家島1人、坊勢島4人）を含む。

資料：国勢調査

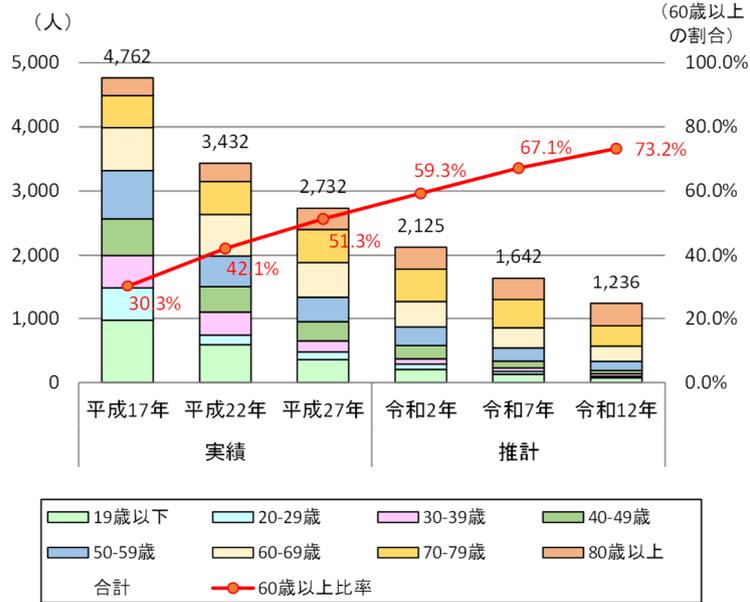
図 2-2 家島・坊勢島の年齢4区分別人口（平成27年）

家島諸島では人口の減少が著しい。コーホート要因法の考え方により、年齢5歳階級ごとの平成22～27年の人口増減率を国勢調査データに基づいて算出し、その比率が今後も継続するという仮定に基づいて将来人口を推計した。この結果、

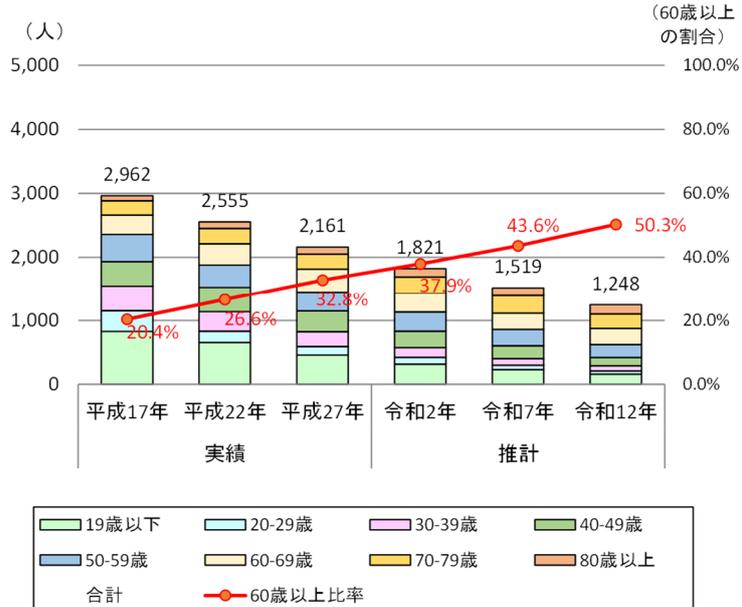
- 10年後の令和12年には家島、坊勢島の人口がともに1,200人余りにまで減少する
- 両島とも40歳未満の人口が激減し、令和12年には人口の大半を50歳以上が占める
- 家島では坊勢島に比べて人口減少のスピードが速い

などの状況が今後生じるものと見通される。

【家島】



【坊勢島】



資料：平成 28 年度・30 年度の神戸運輸監理部からの受託業務報告書より作成

図 2-3 家島・坊勢島の人口の将来予測

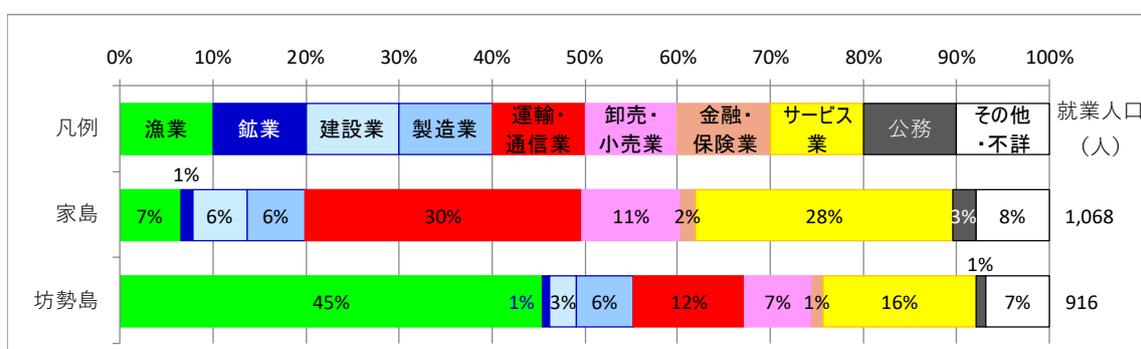
### ③ 産業

家島諸島では、男鹿島や西島における採石業やそれを運搬するための海運業、および漁業が盛んであり、これまで基幹的な産業として当該地域の発展を支えてきた。

家島は海運の中心であり、運輸・通信業に従事する人の割合が高い。しかし、大規模な地域開発プロジェクトの減少や景気の低迷などの影響により採石業が縮小傾向にあり、それに伴って運輸・通信業の従事者も減少している。

一方、坊勢島の基幹産業は漁業である。坊勢港は登録漁船数が870隻※、漁協組合員数が480人を超える※など、全国有数の漁港である。近畿圏という大消費地に水産物を供給する基地として重要な役割を果たすなど、地域の活性化のために重要な産業となっている。

※いずれも坊勢漁業共同組合HPによる令和元年現在（令和2年9月掲載）



資料：国勢調査

図 2-4 家島・坊勢島の産業別就業人口（平成 27 年）

### ④ 生活関連施設

家島には市立小・中学校、県立高校、姫路市役所家島事務所、郵便局、銀行、1次医療機関（専門の診療科が区分された診療所）、歯科医院、介護サービス施設、個人商店、飲食店などが立地している。坊勢島には、市立小・中学校、姫路市役所坊勢サービスセンター、郵便局、1次医療機関（開業医）、歯科医院、個人商店、飲食店などが立地している。

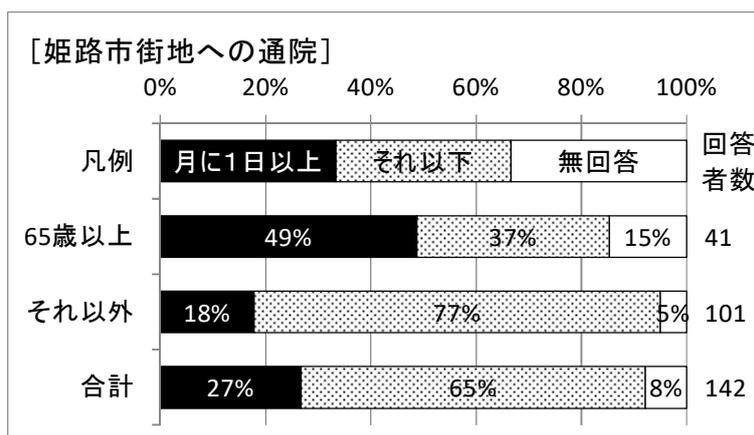
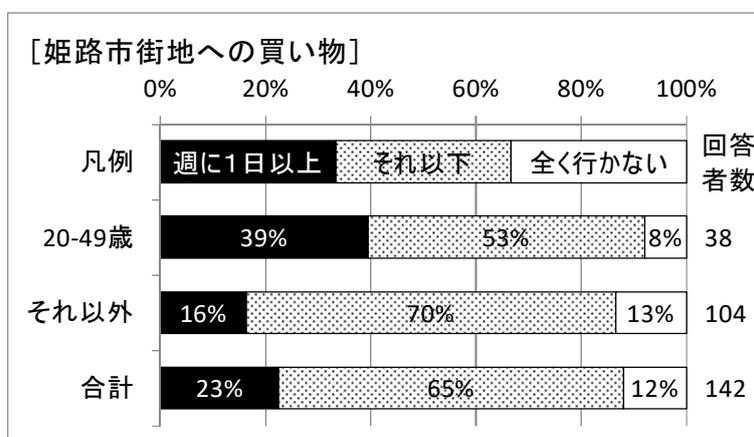
そのため、家島の居住者は、日常生活に必要な基礎的な活動は家島の島内で行うことができるが、坊勢島の居住者は、高校への通学や専門医の受診などは坊勢島の島内ではできない状況となっている。

## ⑤ 日常生活における移動

平成 26 年度に実施した調査によると、家島諸島の居住者の 23%（20～49 歳では 39%）は週に 1 日以上、姫路市街地まで買い物に出掛けており、居住者の 27%（65 歳以上では 49%）が月に 1 日以上、姫路市街地まで通院していることが明らかになっている。

また、姫路市街地に全く行かないという人は 10%程度であり、家島諸島の居住者は日常生活において姫路市街地に行く機会が少なくないことがわかる。

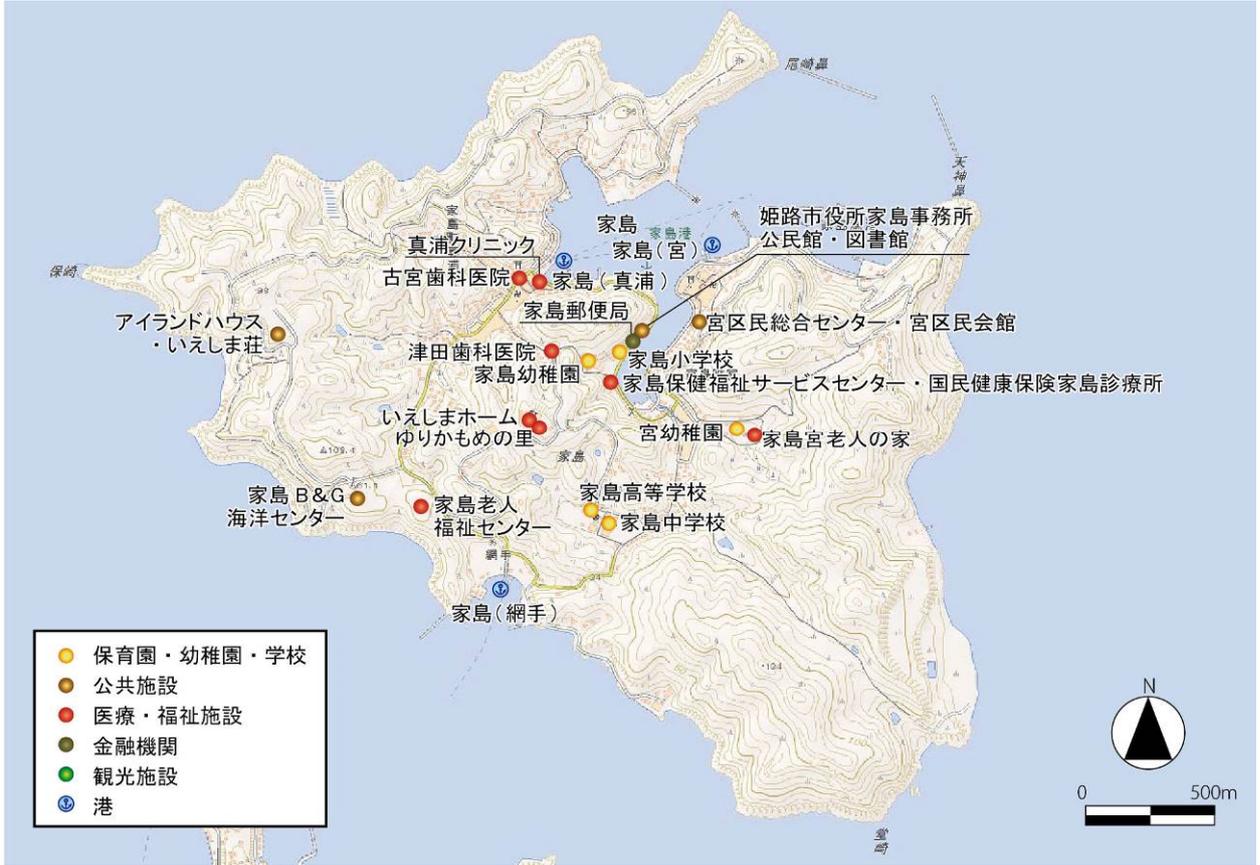
一方、家島諸島に家があるが日常的には姫路市街地で居住している人（単身赴任者や学生など）は、週末に姫路市街地から家島諸島に行くことは少ないものの、連休やお盆などに帰省するために家島諸島航路の旅客船を利用している。



資料：「近畿圏の離島航路における災害時等の運航のあり方に関する調査」（神戸運輸監理部、平成 27 年 3 月）

図 2-5 家島諸島居住者の姫路市街地への買い物・通院の頻度

〈家島〉



〈坊勢島〉



図 2-6 生活関連施設の分布図

## 1.2 家島諸島航路の現状

### ① 運航区間とサービス水準

家島諸島では、家島諸島住民の日常生活（姫路市街地への通勤・通学、買い物、通院等）や家島諸島への業務や観光などの活動に資するため、姫路～家島（2社2航路）、姫路～坊勢島（1社1航路）、家島～坊勢島（1社1航路）に定期航路（以下、これらを称して「家島諸島航路」という。）が運航されている。

姫路～家島は16往復（日曜は17往復）が運航、姫路～坊勢島は12往復（土曜・日曜は13往復）が運航されている。



図 2-7 家島諸島航路の航路図

表 2-1 運航事業者とサービス概要

運航事業者	運航区間（定期）	運航時間帯	便数	運賃（円）
高速いえしま（株）	姫路～家島（真浦・宮）	6:20～21:13	8 往復	1,000 円
（有）高福ライナー	姫路～家島（真浦・宮）	6:00～20:30	8 往復 日のみ 9 往復	1,000 円
坊勢輝汽船（株）*	姫路～男鹿島 ～坊勢島（奈座）	6:08～20:32	平日・祝 12 往復 土日 13 往復 （当分の間 12 往復）	1,000 円 男鹿島～坊勢島 500 円
坊勢渡船（有）	家島（網手） ～坊勢島（奈座）	7:15～18:00	平日・土 12 往復 日祝 10 往復	320 円

注：運航時間帯は平日の始発便の出発時刻～最終便の到着時刻を表す。

\*令和 2 年 4 月 1 日に坊勢汽船（株）と輝観光が事業統合

資料：運航事業者HP、家島観光事業組合HP（時刻は令和 2 年 10 月現在）

表 2-2 家島諸島航路時刻表（姫路-家島）

姫路→家島					家島→姫路				
	運航事業者	姫路発	真浦着	宮着		運航事業者	宮発	真浦発	姫路着
1	高福ライナー	6:55	7:25	7:28	1	高福ライナー	6:00	6:10	6:37
2	高速いえしま	7:10	7:41	7:48	2	高速いえしま	6:20	6:30	7:01
3	高福ライナー	8:18	8:50	8:53	3	高福ライナー	7:31	7:37	8:04
4	高速いえしま	9:10	9:41	—	4	高速いえしま	8:05	8:15	8:46
5	高福ライナー	10:00	10:32	10:35	5	高福ライナー	9:02	9:10	9:37
6	高速いえしま	11:05	11:43	←11:36	6	高速いえしま	10:00	←9:50	10:31
7	高福ライナー	11:40	12:12	12:15	7	高福ライナー	10:50	11:00	11:27
8	高福ライナー	13:10	13:42	13:45	8	高福ライナー	12:22	12:30	12:57
9	高速いえしま	13:40	14:11	—	9	高速いえしま	—	13:00	13:31
10	高速いえしま	15:30	16:01	—	10	高速いえしま	14:20	14:30	15:01
11	高福ライナー	16:30	17:02	17:05	11	高福ライナー	15:35	15:45	16:12
12	高速いえしま	17:10	17:50	←17:41	12	高速いえしま	16:20	←16:10	16:51
13	高福ライナー	18:15	18:47	18:50	13	高福ライナー	17:33	←17:25	18:00
14	高速いえしま	19:00	19:31	19:38	14	高速いえしま	—	17:55	18:26
15	高福ライナー	19:55	20:27	20:30	15	高福ライナー	19:00	19:10	19:37
16	高速いえしま	20:35	21:13	←21:06	16	高速いえしま	20:00	←19:50	20:31
17	高福ライナー	21:30	22:02	22:05	17	高福ライナー	20:42	20:50	21:20

注：赤字は日のみ運航。

資料：運航事業者HP、家島観光事業組合HP（時刻は令和 2 年 10 月現在）

表 2-3 家島諸島航路時刻表（姫路-男鹿島-坊勢島）

姫路→男鹿島→坊勢島					坊勢島→男鹿島→姫路				
	運航事業者	姫路発	男鹿島着	坊勢島着		運航事業者	坊勢島発	男鹿島発	姫路着
1	坊勢輝汽船	7:03	—	7:35	1	坊勢輝汽船	6:08	—	6:40
2	坊勢輝汽船	7:30	7:55	8:05	2	坊勢輝汽船	6:45	6:57	7:20
3	坊勢輝汽船	9:00	—	9:32	3	坊勢輝汽船	8:08	—	8:40
4	坊勢輝汽船	10:05	10:30	10:40	4	坊勢輝汽船	8:55	—	9:27
5	坊勢輝汽船	11:35	—	12:07	5	坊勢輝汽船	10:10	—	10:42
6	坊勢輝汽船	13:05	—	13:37	6	坊勢輝汽船	11:50	12:02	12:25
7	坊勢輝汽船	14:30	—	15:02	7	坊勢輝汽船	13:25	—	13:57
8	坊勢輝汽船	16:05	16:30	16:40	8	坊勢輝汽船	14:44	—	15:16
9	坊勢輝汽船	17:05	—	17:37	9	坊勢輝汽船	15:50	—	16:22
10	坊勢輝汽船	18:05	—	18:37	10	坊勢輝汽船	17:15	17:27	17:50
11	坊勢輝汽船	19:05	—	19:37	11	坊勢輝汽船	18:00	—	18:32
12	坊勢輝汽船	20:00	—	20:32	12	坊勢輝汽船	19:20	—	19:52
13	坊勢輝汽船	21:00	—	21:32	13	坊勢輝汽船	20:15	—	20:47

注：赤字は土・日のみ運航。当面運航停止。

資料：運航事業者HP、家島観光事業組合HP（時刻は令和2年10月現在）

表 2-4 家島諸島航路時刻表（坊勢島-家島（網手））

坊勢島→家島（網手）				家島（網手）→坊勢島			
	運航事業者	坊勢島発	網手着		運航事業者	網手発	坊勢島着
1	坊勢渡船	7:15	7:25	1	坊勢渡船	7:30	7:40
2	坊勢渡船	7:50	8:00	2	坊勢渡船	8:10	8:20
3	坊勢渡船	8:35	8:45	3	坊勢渡船	8:50	9:05
4	坊勢渡船	9:35	9:45	4	坊勢渡船	9:55	10:05
5	坊勢渡船	10:35	10:45	5	坊勢渡船	10:50	11:00
6	坊勢渡船	11:35	11:45	6	坊勢渡船	11:50	12:00
7	坊勢渡船	12:35	12:45	7	坊勢渡船	12:50	13:00
8	坊勢渡船	13:35	13:45	8	坊勢渡船	13:50	14:00
9	坊勢渡船	14:35	14:45	9	坊勢渡船	14:50	15:00
10	坊勢渡船	15:35	15:45	10	坊勢渡船	15:55	16:05
11	坊勢渡船	16:35	16:45	11	坊勢渡船	16:50	17:00
12	坊勢渡船	17:35	17:45	12	坊勢渡船	17:50	18:00

注：白抜き文字は日・祝日減便。

資料：運航事業者HP、家島観光事業組合HP（時刻は令和2年10月現在）

## ② 利用実績と今後の見通し

次頁図 2-8 は、家島諸島航路の過去 10 年間の航路別の利用実績を示している。また、今後の見通しについては、本来は予測条件の設定の仕方により幅を持って示すべきであるが、参考として、この 10 年間の利用実績を用いて平成 28 年度調査において予測した姫路～家島、姫路～坊勢島の令和 2 年、令和 7 年の利用者数の予測値を示す。

### 【姫路～家島】

- 令和元年の利用者数は、352.4 千人であった。
- 利用者数は、平成 22 年が最も多く（432.7 千人）、年を経るごとに減少している。
- 5 年後の令和 7 年には、利用者数が 314.5 千人（平成 27 年比 77.8%）に減少することが見込まれる。
- 平成 28 年～30 年の利用者数の推移をみると予測よりも速く減少している。その要因としては、若い世代の人口が予測よりも速いペースで減少していることなどが考えられる。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和 2 年 4 月～8 月の利用者数は、前年比 77% となっている。

### 【姫路～坊勢島】

- 令和元年の利用者数は、234.0 千人であった。
- 利用者数は、平成 22 年が最も多く（280.5 千人）、平成 27 年以降減少している。
- 5 年後の令和 7 年には、利用者数が 210.8 千人（平成 27 年比 77.2%）に減少することが見込まれる。
- 利用者数の動向は予測とほぼ一致しているが、ここ数年はやや減少のペースが速まっている。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和 2 年 4 月～8 月の利用者数は、前年比 78% となっている。

### 【家島～坊勢島】

- 令和元年の利用者数は、37.0 千人であった。
- 利用者数は、平成 22 年が最も多く（58.4 千人）、平成 25 年以降は概ね 38～41 千人程度で推移している。
- 令和元年の利用者数は平成 22 年以降で最も少なくなっている。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和 2 年 4 月～8 月の利用者数は、前年比 87% となっている。

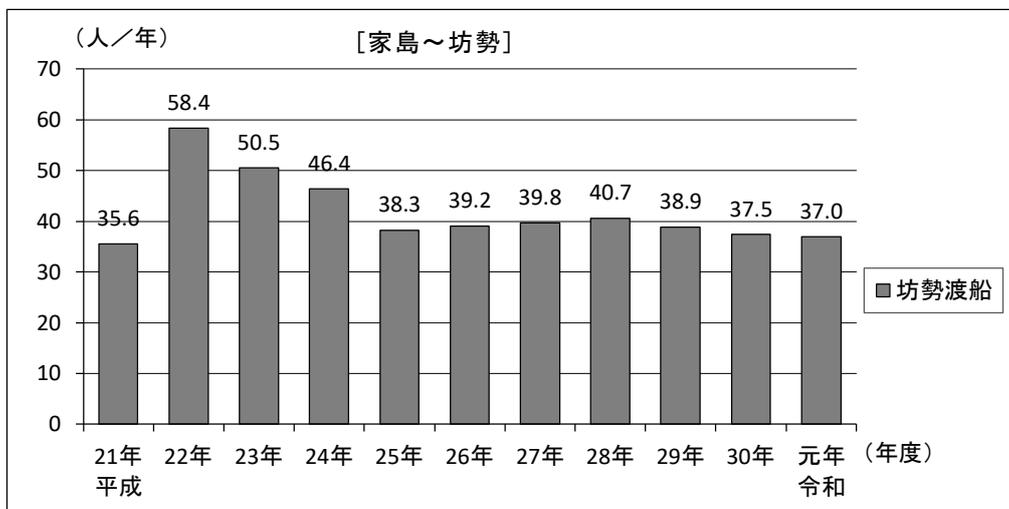
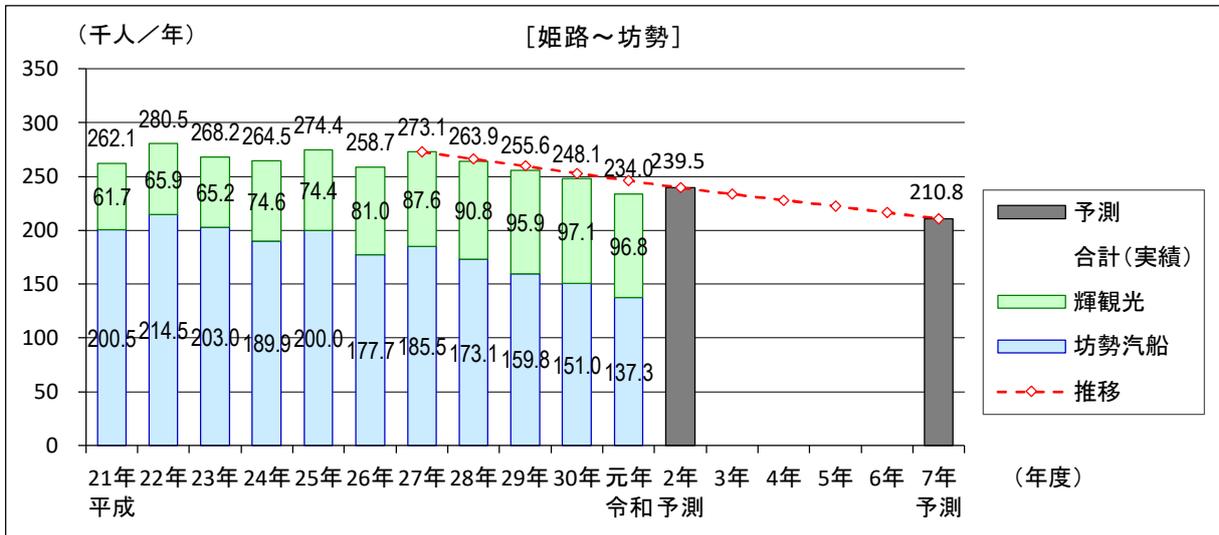
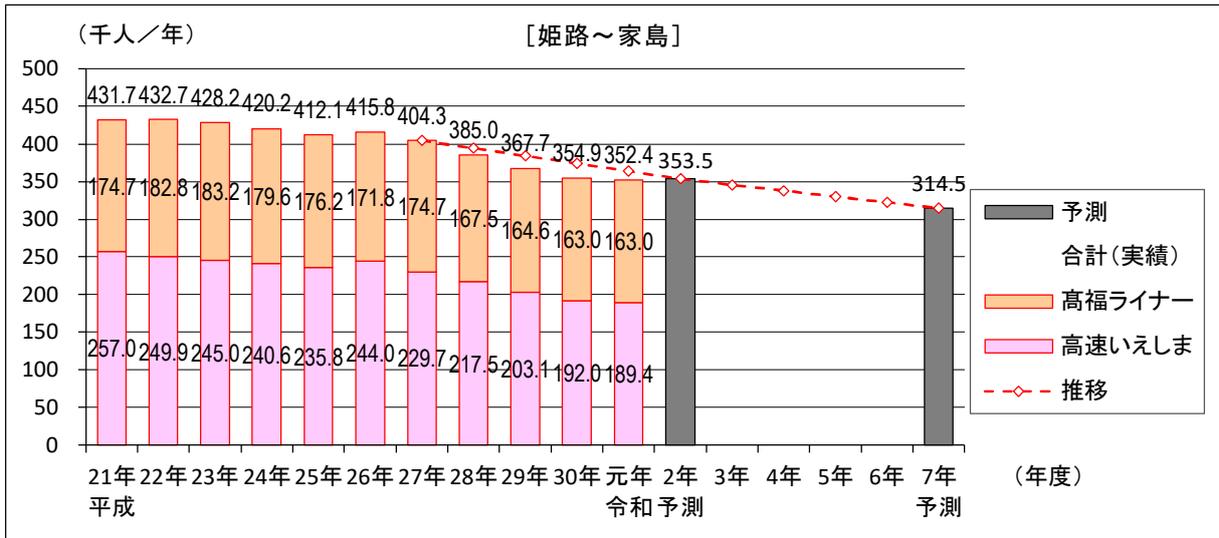


図 2-8 家島諸島航路の利用者数の推移と今後の見通し

### 3. 姫路～家島航路における「共通乗船サービス」の社会実験

#### 3.1 社会実験の概要

##### (1) 社会実験の目的・実施方法

姫路～家島航路における「共通乗船サービス」の社会実験の目的および実施方法等は、以下のとおりである。

##### 1. 目的

姫路～家島航路を利用する観光客による交流人口の拡大、観光客の利便性向上を図るため、旅客船事業者2社が運航する全ての便に乗船を可能とする共通乗船券の社会実験を行い、共通乗船券による「共通乗船サービス」の向上が、交流人口の創出、利便性向上にどのような効果をもたらすかを評価する。さらに、その評価結果をもとに、今後の「共通乗船サービス」の向上に向けた取組み方や運営上の課題等への対応策を検討する。

##### 2. 実施期間

令和2年11月1日～令和3年1月31日

##### 3. 対象

株式会社 JTB が取扱う企画旅行商品「しまたび」の利用者（定期船利用に限る）

※但し、期間中において個人旅行者等への対象者拡大が可能な環境が整った場合には、対象者の拡大を検討する。

##### 4. 実施方法

- ① 事務局で共通乗船券を作成し、株式会社 JTB に事前に配布する。
- ② 旅客船事業者は、利用者から共通乗船券を回収し、株式会社 JTB に対し運賃を請求する。（月単位による請求）
- ③ 事務局は、株式会社 JTB の協力を得て利用者への意識調査を実施する。

## 【共通乗船券】

乗船毎に1枚を利用する方法とする。

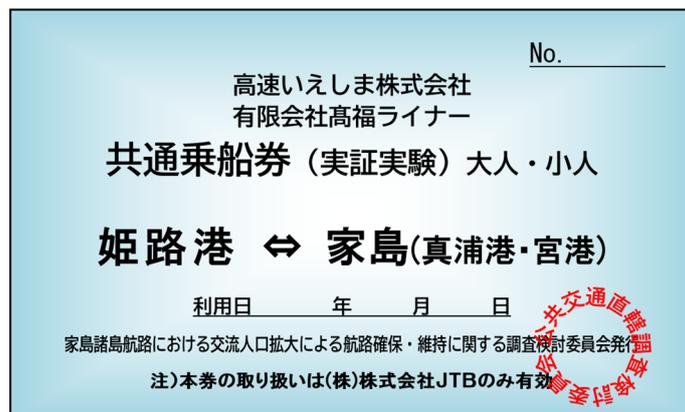


図 3-1 共通乗船券

## 5. 周知・宣伝

社会実験に関する情報を、株式会社 JTB 及び家島観光事業組合等のホームページに掲載する。

### (2) 社会実験結果の概要

「共通乗船サービス」の社会実験による評価の概要は以下のとおりである。

共通乗船券は、令和2年11月1日～令和3年1月31日まで販売し、販売枚数は53枚であった。

また、新たな交流需要の創出に効果があったと考えられる。

### 3.2 共通乗船券に関するアンケート調査結果

「共通乗船券」の効果検証と課題整理、および商品化に向けた検討を行うため、次のようなアンケート調査を実施した（アンケート調査票は資料編参照）。

表 3-1 「共通乗船券」のアンケート調査の概要

(1) 調査方法	<p>①調査対象 ・「共通乗船券」を利用する株式会社 JTB が取り扱う企画旅行商品「しまたび」の旅行商品利用者。</p> <p>②調査票の配布・回収 【配布】 ツアー申込の際などにアンケート調査票を手渡し配布する。 【回収】 アンケート調査票とともに返信封筒を配布し、郵送（料金受取人払い郵便）回収する。</p>
(2) 調査項目	<p>①属性について ・性別、年齢、住所、来訪回数</p> <p>②共通乗船券について ・共通乗船券の利便性・改善点など</p> <p>③家島諸島への移動について ・家島諸島への移動に対するご意見、改善点など</p>
(3) 実施時期	<p>・共通乗船券の販売期間に合わせて実施する。 (令和 2 年 11 月～令和 3 年 1 月の 3 か月)</p>

#### (1) 回答者の属性

##### ① 性別・年齢階層（問 5（1））

- ・アンケート調査では、20 代～70 代の男女、合わせて 16 人から有効回答を得た。
- ・回答者は男性 38%、女性 62%で、年齢構成は 30 歳代と 70 歳代が 25%と最も多く、次いでと 40 歳代の 19%となっている。
- ・令和元年度に実施した家島諸島を訪れた観光客のうち、家島の飲食店や宿泊施設を利用した人を調査対象とした調査（以下「令和元年度調査」と記載。）結果と比較すると、20 歳代の女性が少なく、70 歳代が多いのが特徴となっている。これは、今回は、底引き網漁体験ツアーでの利用者が大半を占めていることから、家族連れの利用者が多かったものと推察される。

表 3-2 性別・年齢階層別回答者数

性別	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	合計
男性	0	2	2	0	0	1	0	1	6
女性	1	2	1	1	1	3	0	1	10
合計	1	4	3	1	1	4	0	2	16

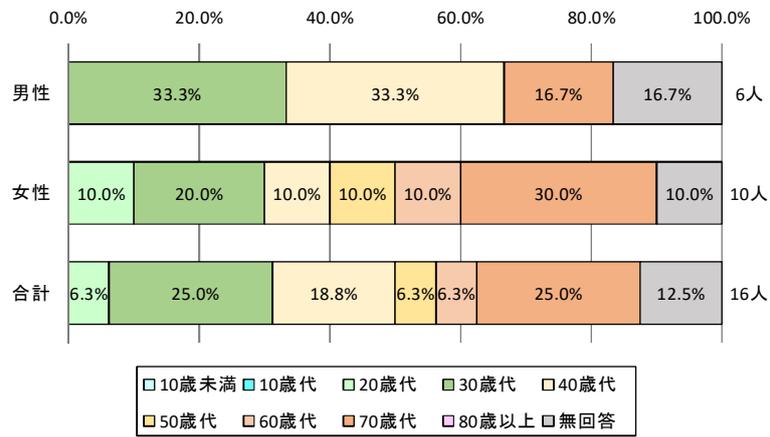
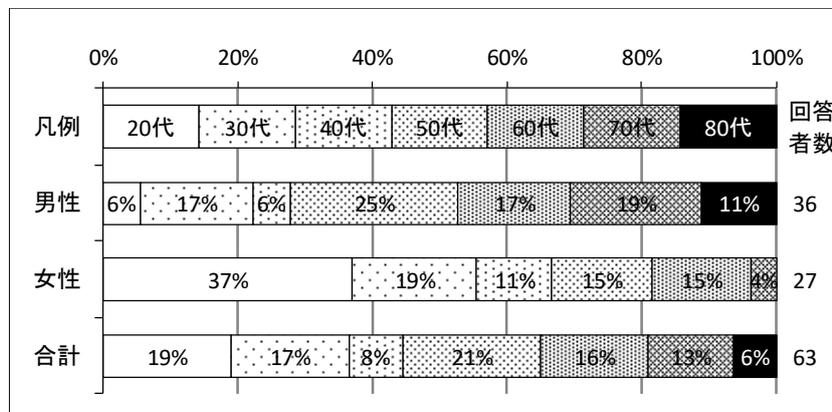


図 3-2 回答者の性別・年齢構成比



出典：家島諸島航路における交流人口拡大による航路確保・維持に関する調査業務報告書(令和2年3月 国土交通省神戸運輸監理部)

図 3-3 一般観光客の性別・年齢構成比（令和元年度調査より）

② 居住地分布（問 5（2））

- 回答者は、全員が兵庫県内の居住者で、姫路市内の居住者が約6割を占めていた。

表 3-3 回答者の居住地

居住地		回答数	割合	小計	割合
兵庫県内	姫路市	10	62.5%	16	100.0%
	神戸市	2	12.5%		
	加西市	3	18.8%		
	加古川市	1	6.3%		
兵庫県外		0	0.0%	0	0.0%
合計		16	100.0%		

### ③ 家島への来訪頻度（問5（3））

- 回答者の50%が「今日が初めて」、31%が「2回目」と回答した。4回目以上との回答は19%であった。
- 令和元年度調査と比較すると、「今日が初めて」がやや少なく「2回目」との回答が多い。これは、令和元年度調査では兵庫県外の居住者が約4割を占めていたのに対し、今回の回答者の居住地がすべて兵庫県内であったことが影響していると推察される。

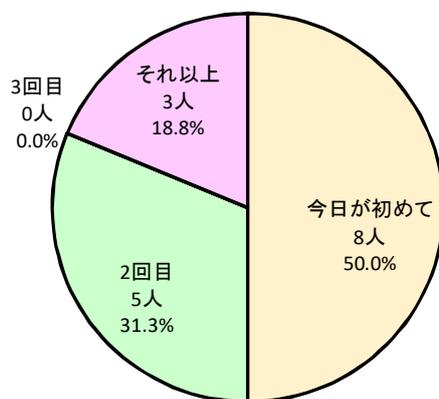
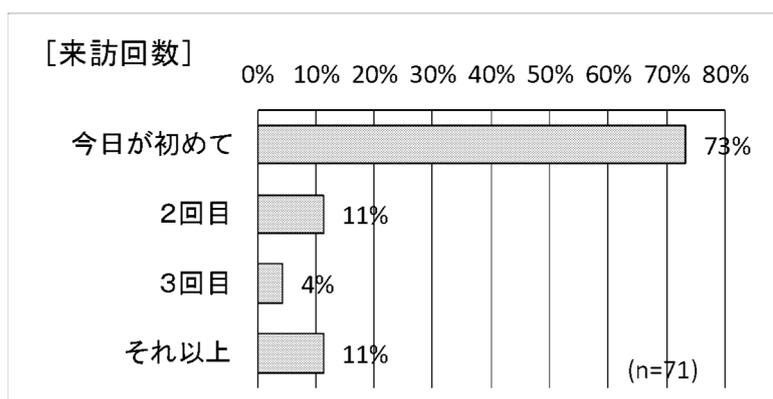


図 3-4 家島諸島への来訪回数



出典：家島諸島航路における交流人口拡大による航路確保・維持に関する調査業務報告書(令和2年3月 国土交通省神戸運輸監理部)

図 3-5 一般観光客の家島諸島への来訪回数（令和元年度調査より）

(2) 共通乗船券について

① 共通乗船券の使いやすさ（問1）

- 共通乗船券の使いやすさについては、63%が「非常に便利で使いやすい」、37%が「便利で使いやすい」と回答した。
- 回答者の全員が使いやすいと評価している。

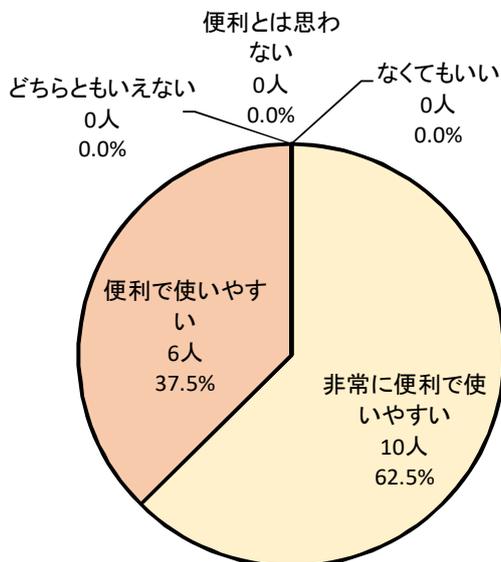


図 3-6 共通乗船券の使いやすさに対する評価

② 共通乗船券が使いやすい理由（問2）

- 共通乗船券が使いやすい理由については、94%が「現地で切符を買う手間が省けたから」、81%が「運航会社を選ばずに便を選べるから」と回答した。
- なお、家島諸島への来訪回数別に共通乗船券が使いやすい理由についてみると、来訪回数に関わらず、現地で切符を買う手間がかからないこと、運航会社を選ばずに便を選べることを評価している。

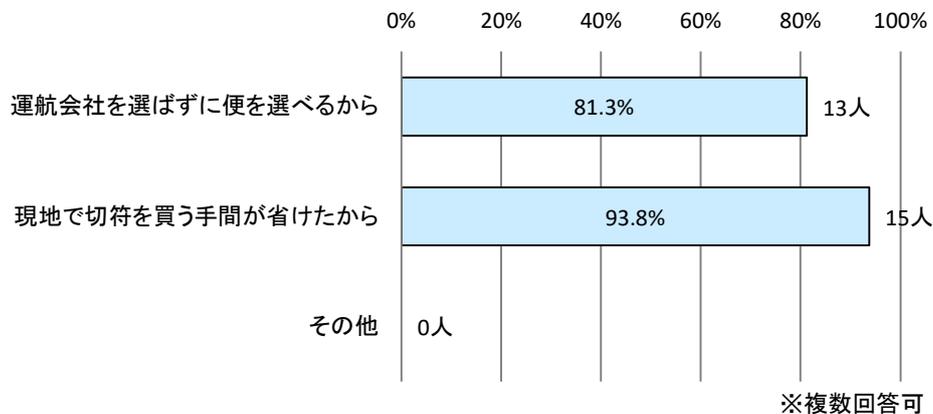


図 3-7 共通乗船券の使いやすい理由

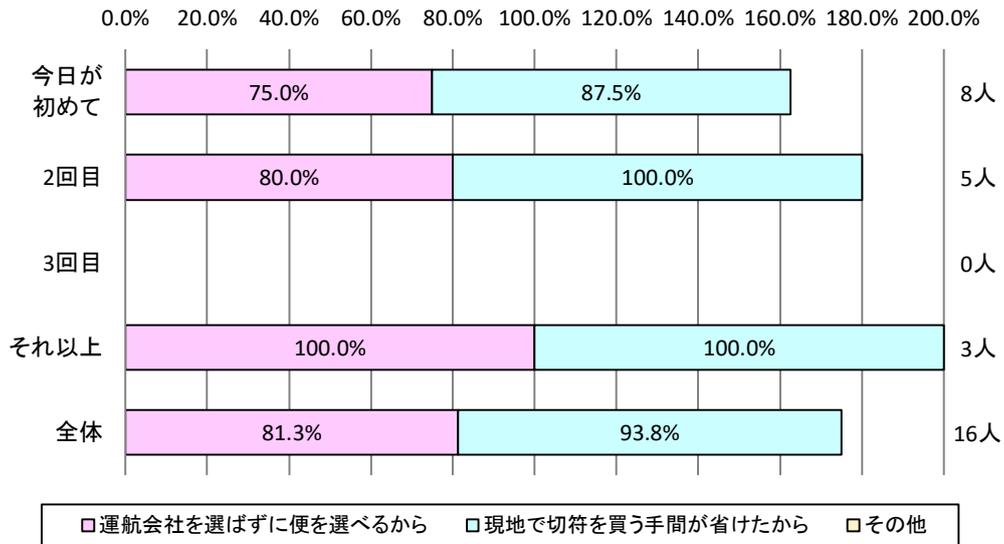


図 3-8 来訪回数別の共通乗船券の使いやすい理由

### ③ 共通乗船券の利便性（問4）

- 共通乗船券の利便性を高める方策については、88%が「往復の割引があるといい」、69%が「JTBの旅行商品に限らずいつでも使えるといい」、69%が「家島航路と坊勢航路も共通に使えるといい」と回答した。

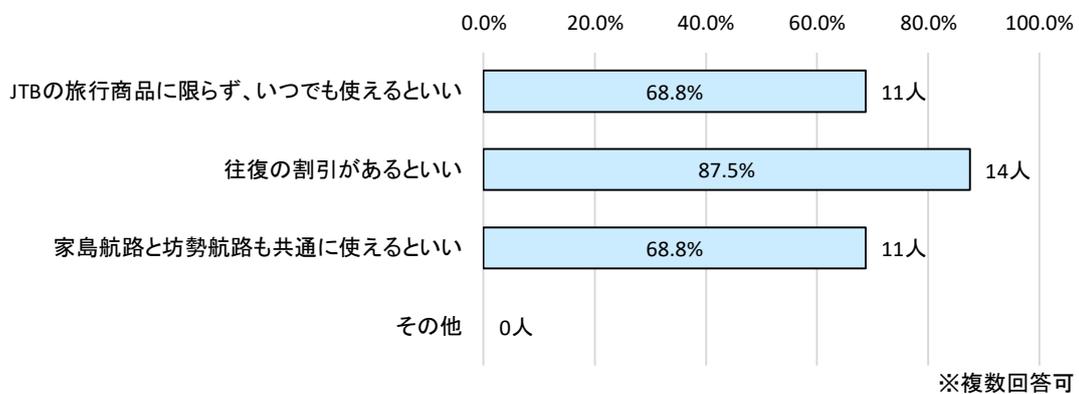


図 3-9 共通乗船券の利便性向上方策

### (3) 家島諸島について

#### ① 家島諸島への移動（問 6）

- 家島諸島への移動については、50%が「オンラインで船の予約ができればよい」、30%が「ICカードが利用できれば良い」と回答した。
- その他では、「姫路港に無料の駐車場が欲しい」、「約 30 分ではあるが、船移動が楽しくなるような船の開発又は船内の快適さの追求」という意見があった。

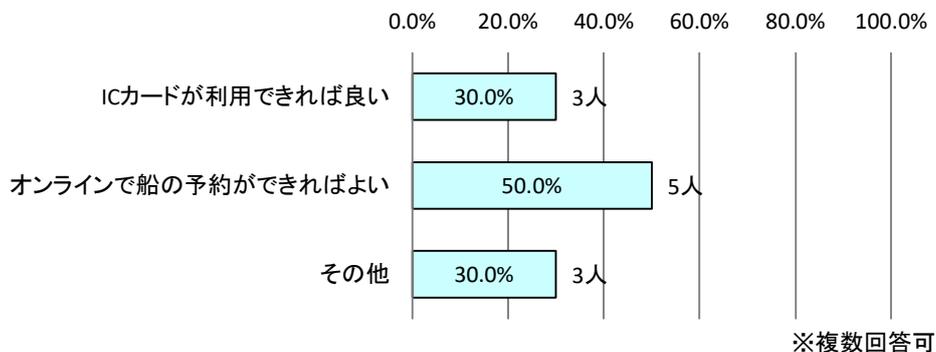


図 3-10 家島諸島への移動に対する評価

表 3-4 家島諸島への移動に関する自由意見

No.	意見
1	・ 姫路港に無料の駐車場が欲しい。
2	・ 約 30 分ではあるが、船移動が楽しくなるような船の開発又は船内の快適さの追求。
3	・ 特になし。

#### ② 家島諸島の観光（問 7）

- 家島諸島の観光については、好評価の意見としては、「ターミナルがきれいになった」、「バーベキューが良かった」との回答があった。
- 改善点に関する意見としては、店舗情報や案内の充実、お土産屋や飲食店の充実などの回答があった。

表 3-5 家島観光に関する自由意見

No.	意見
1	・ ターミナルもきれいになったし、良いと思う。
2	・ いえしま荘のバーベキューは良かった。今度は宿泊して家島を一周したい。
3	・ 家島の案内があればもっとよく知れて楽しかったと思う。
4	・ お土産屋、カフェがもう少し充実したらもっと良くなるかと思う。
5	・ お土産屋等のお店が少ない。時間をつぶす場所がない。
6	・ 店舗情報がわかりにくい。
7	・ 鯖寿司がおいしいと聞いたが、どこで販売されているのか分からなかった。手軽に食べられる飲食店がもっとわかると良いと思う。家島は楽しかった。
8	・ 道が狭い。

### 3.3 共通乗船券の効果検証

#### (1) 共通乗船券による交流人口の創出効果

##### ① 共通乗船券の販売

共通乗船券は、令和2年11月1日～令和3年1月31日まで販売し、販売枚数は53枚であった。

##### ② 交流人口の創出効果

利用者の属性をみると、全員が兵庫県内の居住者で、年齢層は30～40歳代と70歳代が多く家族連れの利用者が多かったものと推察される。家島諸島への来訪頻度は、今回初めて来訪した方が5割、2回目までを含めると8割以上となる。

このことから、共通乗船券付きの家島しまたび企画は、利用者数は少数であるが、新たな交流需要の創出に寄与している可能性が伺える。

また、今回のような家族連れが楽しめるツアー企画に共通乗船券を活用することで、交流人口の創出につなげていける可能性がある。

#### (2) 共通乗船券の利用者評価

##### ① 共通乗船券の使いやすさについて

共通乗船券については、「現地で切符を買う手間が省けた」、「運航会社を選ばずに便を選べる」ことから、回答者の全員が使いやすいと評価された。

##### ② 共通乗船券の利便性向上について

共通乗船券の利便性を高める方策については、「往復の割引」、「JTB 旅行商品以外での利用」、「家島航路と坊勢航路での共通利用」があるといいと回答があった。

これらの要望には、企画切符が対応していることから、今後は企画切符を活用した旅行商品を造成する方法も考えられる。

#### (3) 家島諸島の利用者評価

##### ① 家島諸島への移動について

家島諸島への移動については、6割の人が「ICカードの利用」、4割の人が「オンラインでの船の予約」ができると良いと回答があった。そのほか、「姫路港に無料の駐車場が欲しい」、「船の移動が楽しくなるような船の開発又は船内の快適さの追求」との意見があった。

これらの意見から、現金を使わなくても乗船できる方法や移動そのものが観光になるような改善が行われると、手軽な観光スポットとして家島諸島をPRしていくことが出来るよう

になると考えられる。

## ② 家島諸島の観光について

家島諸島の観光については、「ターミナルがきれいになった」、「バーベキューが良かった」との好評回答があった一方で、「店舗情報や案内の充実」、「お土産屋や飲食店の充実」が必要との改善を望む回答があった。

これらの改善に関する意見は、これまでも指摘されていた家島諸島の観光の問題点であることから、案内情報の充実など実現しやすいところから順次改善を図っていくことで、交流人口の拡大につながると期待される。

## 4. 乗船券と乗車券（バス）をセットにした「企画切符」の社会実験

### 4.1 社会実験の概要

#### (1) 社会実験の目的・実施方法

乗船券と乗車券（バス）をセットにした「企画切符」の目的および実施方法等は、以下のとおりである。

##### 1. 目的

姫路～家島諸島航路を利用する観光客等の利便性向上を図るため、旅客船事業者3社の乗船券とバスの乗車券をセットにした「企画切符」の作成・販売・利用に関する社会実験を行い、利便性向上に企画切符がどのような効果をもたらすかを評価する。その評価結果をもとに、今後の企画切符の本格実施に向けた取組み方や運営上の課題等への対応策を検討する。

##### 2. 実施期間

令和2年10月16日～12月31日

##### 3. 対象区間等

姫路～家島航路及び姫路～坊勢航路の乗船券と神姫バス94系統（姫路駅北口～姫路港）の乗車券をセットにした企画切符を作成し、観光客等に販売する。

##### 4. 実施方法

①旅客船事業者及びバス事業者間で企画切符を作成。

（姫路市の「地域公共交通利用促進事業補助金」の活用）

②旅客船事業及びバス事業者間で企画切符に係る取扱要領を定める。

③企画切符の販売は、神姫バス株式会社姫路駅前案内所にて行う。

④事務局は、神姫バス株式会社の協力を得て、利用者へのアンケート調査を実施する。

【企画切符のデザイン】



【企画切符のチラシ】



図 4-1 企画切符のデザインとチラシ

5. 周知・宣伝

企画切符の販売について、旅客船事業者、神姫バス株式会社、家島観光事業組合等のホームページにて行う。

(2) 社会実験結果の概要

企画切符「しま遊びきっぷ」の社会実験による評価の概要は以下のとおりである。

企画切符「しま遊びきっぷ」は、令和2年10月16日（金）～12月31日（木）の約2か月半の76日間の発売期間で、その発売枚数は437枚であった（一日当たり平均5.8枚）。

また、企画切符は新たな交流人口を創出する効果があったものと思われる。

## 4.2 企画切符に関するアンケート調査結果

「企画切符」の効果検証と課題整理、および商品化に向けた検討を行うため、次のようなアンケート調査を実施した（アンケート調査票は、資料集に記載）。

表 4-1 「企画切符」のアンケート調査の概要

(1) 調査方法	<p>①調査対象 ・「企画切符」の購入者を対象とする。</p> <p>②調査票の配布・回収 【配布】神姫バス姫路駅前案内所で「企画切符」販売時に、切符と一緒にアンケート調査票を手渡しする。 【回収】アンケート調査票とともに返信封筒を配布し、郵送（料金受取人払い郵便）回収する。</p>
(2) 調査項目	<p>①属性について ・性別、年齢、住所、来訪回数</p> <p>②企画切符について ・企画切符に関する情報取得方法、企画切符の利便性・改善点、など</p> <p>③家島諸島への移動について ・家島諸島への移動に対するご意見、改善点など</p>
(3) 実施時期	<p>・企画切符の販売期間に合わせて実施する。 (令和2年10月16日～12月31日の2箇月半)</p>

### (1) 回答者の属性

#### ① 性別・年齢階層（問5（1））

- アンケート調査では、20歳代～70歳代の男女、合わせて110人から有効回答を得た。回答者は男性65%、女性34%で、年齢構成は50歳代が20%と最も多く、次いで40歳代の16%、60歳代の15%、70歳代の12%となっている。
- 令和元年度調査と比較すると、概ね類似した年齢構成となっており、企画切符利用者には一般観光客の状況が反映されていると推察される。

表 4-2 性別・年齢階層別回答者数

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	合計
男性	5	5	13	10	9	8	3	18	71
女性	2	1	4	13	7	5	0	5	37
無回答	0	0	0	0	0	0	0	2	2
合計	7	6	17	23	16	13	3	25	110

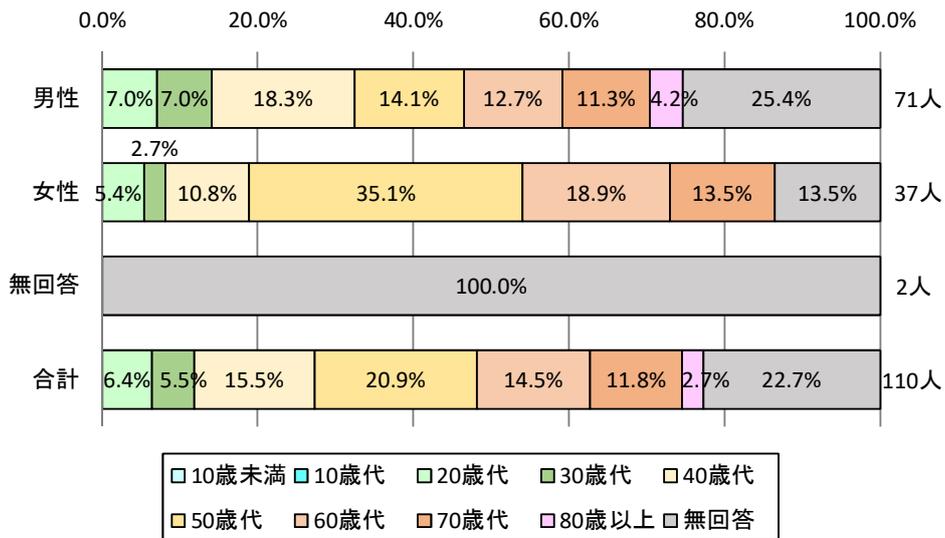
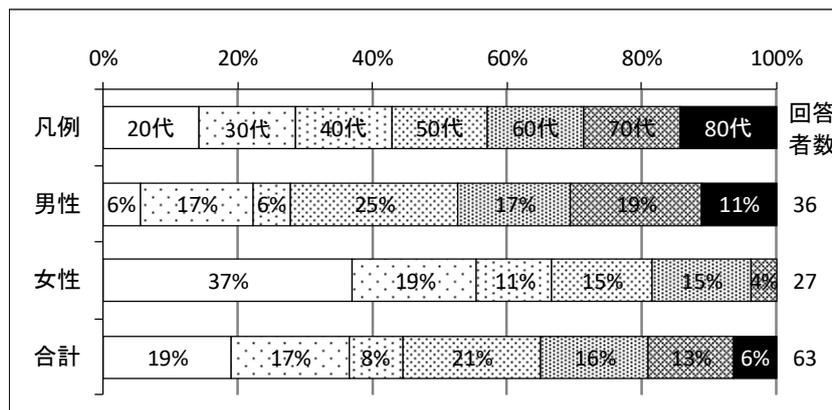


図 4-2 回答者の性別・年齢構成比



出典：家島諸島航路における交流人口拡大による航路確保・維持に関する調査業務報告書(令和2年3月 国土交通省神戸運輸監理部)

図 4-3 一般観光客の性別・年齢構成比（令和元年度調査より）【再掲】

② 居住地分布（問5（2））

- 回答者は、66%が兵庫県内の居住者で、姫路市、神戸市、宝塚市の居住者が多かった。
- 兵庫県外では、大阪府をはじめとする近畿圏からの来訪者、東京都をはじめとする関東からの来訪者もいた。

表 4-3 回答者の居住地

居住地		回答数	割合	小計	割合
兵庫県内	姫路市	21	19.4%	71	65.7%
	神戸市	12	11.1%		
	宝塚市	10	9.3%		
	加古川市	7	6.5%		
	明石市	6	5.6%		
	西宮市	3	2.8%		
	尼崎市	3	2.8%		
	三田市	2	1.9%		
	伊丹市	1	0.9%		
	芦屋市	1	0.9%		
	小野市	1	0.9%		
	赤穂市	1	0.9%		
	高砂市	1	0.9%		
	南あわじ市	1	0.9%		
不明	1	0.9%			
近畿	大阪府	14	13.0%	21	19.4%
	京都府	3	2.8%		
	滋賀県	2	1.9%		
	奈良県	2	1.9%		
近畿以外	北海道	1	0.9%	16	14.8%
	青森県	1	0.9%		
	岩手県	1	0.9%		
	茨城県	1	0.9%		
	東京都	4	3.7%		
	千葉県	1	0.9%		
	埼玉県	3	2.8%		
	神奈川県	2	1.9%		
	愛知県	1	0.9%		
	福岡県	1	0.9%		
回答者数		108	100.0%		
無回答		2			
合計		110			

### ③ 家島への来訪頻度（問 5（3））

- 回答者の 63%が「今日が初めて」、11%が「2 回目」、5%が「3 回目」と回答した。4 回目以上との回答は 19%で、10 回目以上は 8 サンプル（不明・無回答を除く）あった。
- 令和元年度調査と比較すると、「それ以上」との回答が多い。これは、今回の企画切符の利用者の中には家島諸島に在住の方もいたものと考えられる。

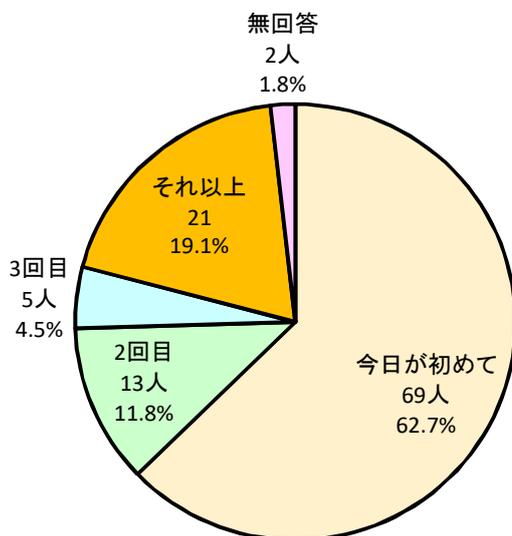
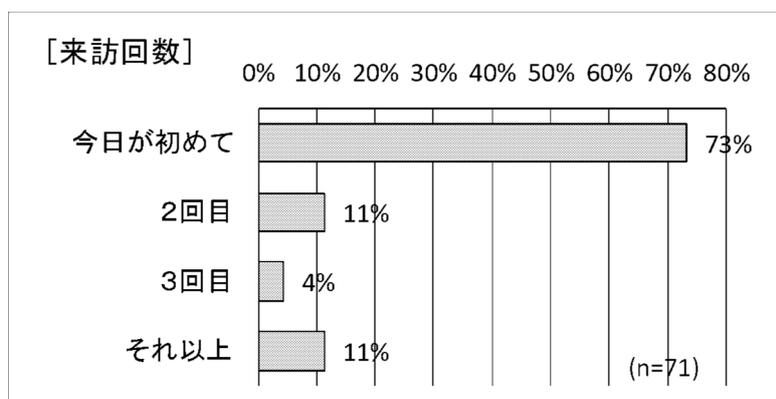


図 4-4 家島諸島への来訪回数



出典：家島諸島航路における交流人口拡大による航路確保・維持に関する調査業務報告書(令和 2 年 3 月 国土交通省神戸運輸監理部)

図 4-5 一般観光客の家島諸島への来訪回数（令和元年度調査より）【再掲】

(2) 企画切符について

① 企画切符の認知方法（問1）

- 企画切符の認知方法については、40%が「友人や知人からの口コミ」、19%が「家島観光事業組合のホームページ」、14%が「バス会社のホームページ」、「その他のウェブサイトやSNSの記事」、「新聞等の記事」と回答している。
- 「その他」では、「観光案内所で知った」が5サンプルあった。観光案内所では個別の交通事業者のPRはできないが、家島諸島全体へのアクセス方法をPRするようにすれば、企画切符の認知度も高まるものと考えられる。

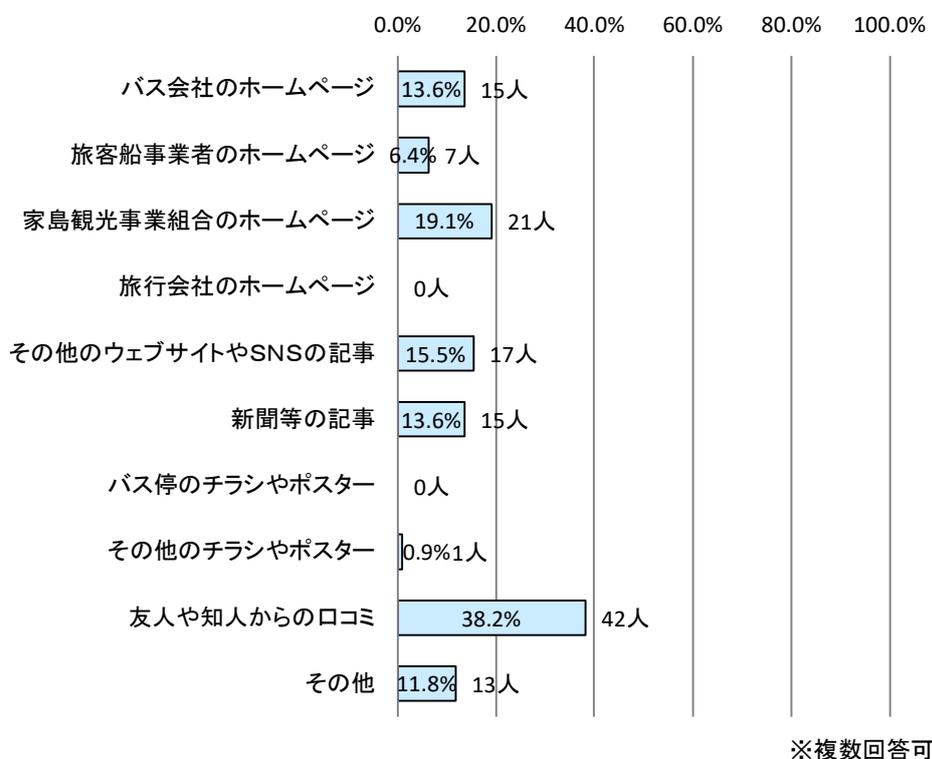


図 4-6 企画切符の認知方法

表 4-4 その他回答の内訳

10.その他回答

	回答数
窓口で知った。	1
姫路へ来て知った。	1
バスのチケット売り場にて	1
ツイッターで知った。	1
家島「志みず」のSNS	1
観光案内所	5
宿泊施設	1
夫が手配	1
仕事	1
合計	13

- 居住地別に企画切符の認知方法をみると、兵庫県内居住者は新聞等の記事、友人や知人からの口コミの割合が多い。一方、近畿圏内居住者や関東圏内居住者は、バス会社のホームページ、旅客船事業者のホームページからの企画切符を知ったことが伺える。
- このため、居住地域の特性を踏まえて、新聞記事等の活用をはじめ、チラシの記載内容、各事業者等のホームページにおける案内の仕方を工夫することで、より多くの人に企画切符を認知してもらうことが出来、企画切符の利用促進につながるものと期待される。

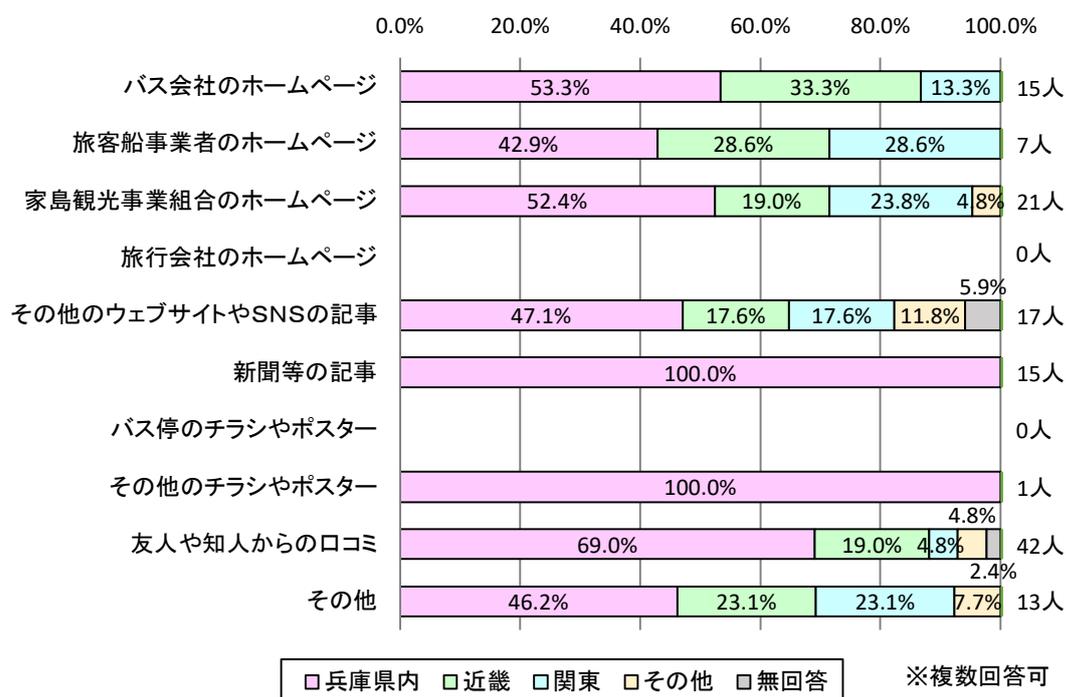


図 4-7 居住地別の企画切符の認知方法

## ② 企画切符の購入（問 2（1））

- 企画切符の購入については、16%が「非常に購入しやすい」、52%が「購入しやすい」と7割が購入しやすいとの回答であった。
- 一方、「購入しにくかった」と「非常に購入しにくかった」は、合わせて12%であった。

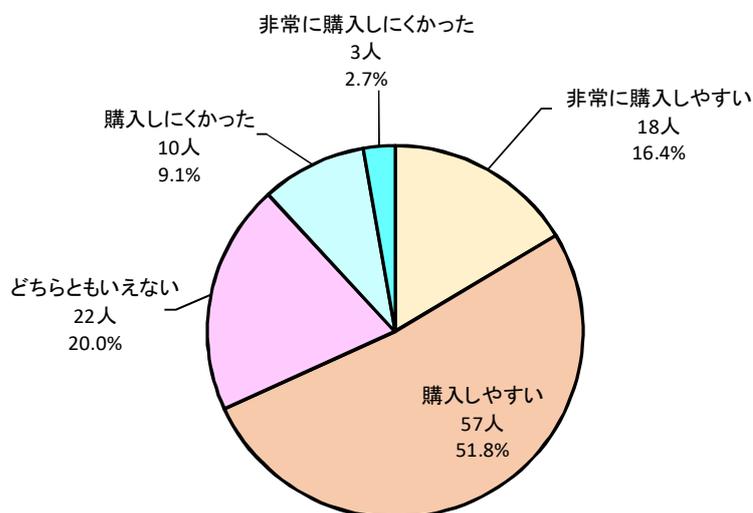


図 4-8 企画切符の購入に対する評価

## ③ 企画切符の割引（問 2（2））

- 企画切符の割引については、37%が「料金が割引になり非常に良かった」、29%が「料金が割引になり良かった」と回答、「妥当な割引と思った」の21%を含めると9割が割引を評価している。
- 「もう少し割引がある方が良かった」は13%で、400～500円程度の割引を望んでいる。

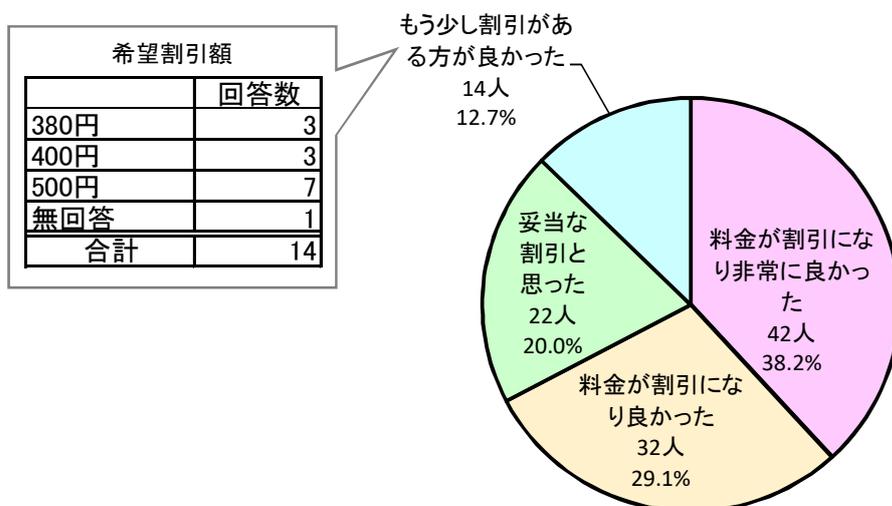


図 4-9 企画切符の割引に対する評価

#### ④ 企画切符の使いやすさ（問3）

- 企画切符の使いやすさについては、39%が「非常に便利で使いやすい」、56%が「便利で使いやすい」と回答した。回答者の9割以上が使いやすいと評価している。

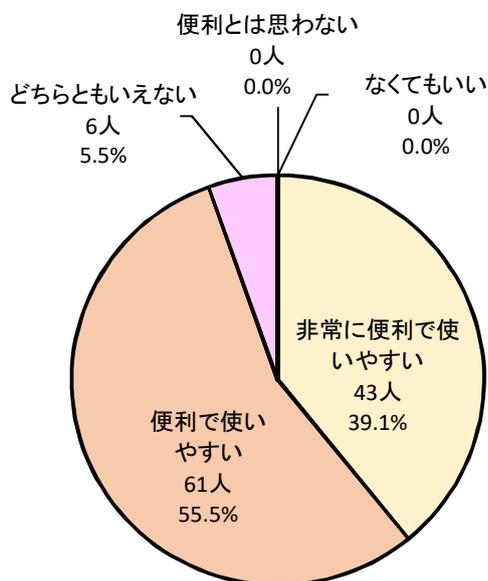


図 4-10 企画切符の使いやすさに対する評価

#### ⑤ 企画切符の利便性向上（問4）

- 企画切符の利便性を高める方策については、55%が「島内で利用できるクーポンがセットされれば良い」、18%が「回数券があれば良い」といいと回答した。
- 「その他」については、「販売場所が分かりにくいので売り場の増加やPRが必要」、「クレジットカードやICカードが使えるとよい」、「クーポン券や周遊券とするとよい」、「時刻表が付いているとよい」といった回答が得られた。

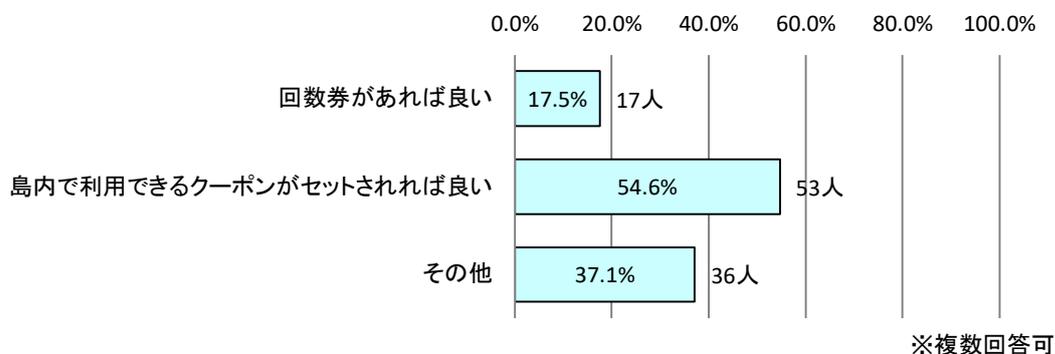


図 4-11 企画切符の利便性向上方策

表 4-5 その他意見（複数回答）その1

分類	No.	意見
① 販売場所	1	・ 購入場所が分かりにくい。
	2	・ 企画切符の売り場が悪い。
	3	・ チケット売り場が分かりにくい。
	4	・ 購入場所が分かりにくい。バスの運転者が切符のことを知らなかったのので、関係者には周知しておいてほしい。
	5	・ 販売箇所が増えると便利。
	6	・ 売り場の追加。
	7	・ 購入できる場所が複数あると良い。
	8	・ JR 駅構内での販売希望。
	9	・ 姫路駅で購入したが、購入場所がもう少し多ければ良いと思う。
	10	・ 購入できる場所が自宅近く（三ノ宮）にあると良い。
	11	・ 坊勢輝汽船でも販売してほしい。
	12	・ オンラインでの購入希望。
	13	・ いつでも買えて、いつでも使えるともっと良い。
	14	・ 神姫バス姫路駅前案内所でしか購入できないが、9時開店なので、スケジュールが合わない人は購入できない。釣り目的で早朝便に乗りたい人も多いのではないかと。1日平均10枚も売れていないので、税金を使って企画するのであれば、もっとPRすることができないのか。
	15	・ 販売場所のPR。
	16	・ 販売場所が夜は閉まっているので、自動販売機で購入できるようにしてほしい。
	17	・ 前日移動等で夜に到着しても購入できないので、窓口以外で購入できると良い。
② 支払い方法	18	・ 購入場所がバス乗り場から離れているので、スマホで購入できたり、ICカードで乗り継ぎ割引等があれば良い。
	19	・ IC化希望。
	20	・ 電子マネーで支払える。
	21	・ 購入時にクレジットカードが使えると良い。
	22	・ クレジットカード利用。
	23	・ 企画切符を5枚購入したが、神姫バスがカード使用できなかった為、現金を出しに行かざるを得ず、購入をやめようかとも思った。
③ クーポン・周遊	24	・ 本島と坊勢島間の渡船でも使えるとなお便利。食事や土産物、周遊にも使えると良い。
	25	・ 家島諸島を複数巡れる周遊きっぷ
	26	・ 坊勢に行く切符もセットにされたら良いと思う。
	27	・ 家島-坊勢島間の往復もセットにして、全体で2000円程度にすればもっと便利。島内の宿泊施設とのセットクーポンなどがあれば良い。
	28	・ クーポンもあればさらに良い
	29	・ 島内で飲食などにも利用できるクーポン付き乗車券にして、GoToトラベルの助成対象とした商品が設定されればなお良かった。
	30	・ レンタサイクル、電気自動車、地引網体験など。
	31	・ いえしま自然体験センターまでの船の切符が入っていないことが分かりにくい。

表 4-6 その他意見（複数回答）その2

分類	No.	意見
④時刻表配布	32	・船の時刻表が付いていれば便利。
	33	・バスと船の時刻表のついたチラシがあれば良い。昼食についても姫路港で気付いて予約した。
⑤料金	34	・もう少し料金が安いほうが良い。
⑥その他	35	・先方での魅力に乏しい。
	36	・一回り大きいほうが扱いやすいのではないか。残った時のデザイン性も良くしてはどうか。
	37	・冬場は日が短くて利用しづらいため、春～秋が良い。
	38	・体験センターまで延長してほしい。

(3) 家島諸島について

① 家島諸島への移動（問6）

- ・家島諸島への移動については、48%が「ICカードが利用できれば良い」、23%が「オンラインで船の予約ができればよい」と回答した。
- ・その他では、「船とバスの接続の改善」、「船の便数の増加」、「切符売り場の分かりにくさ」、「島内の移動手段の改善」などについての意見があった。

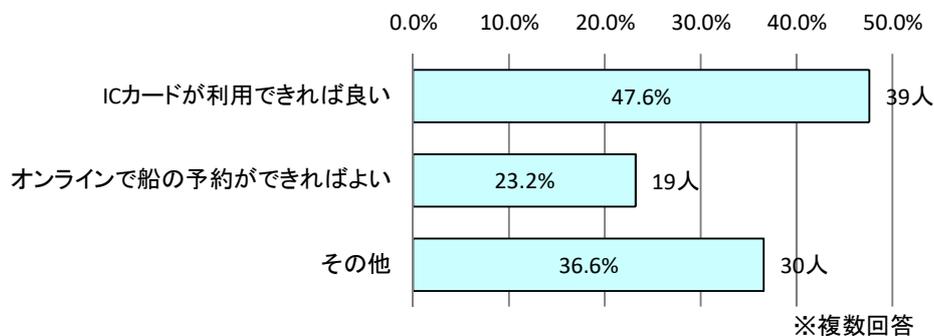


図 4-12 家島諸島への移動に対する評価

表 4-7 家島諸島への移動についての「その他意見（※複数回答）」

分類	No.	意見
①船とバスの接続	1	・船とバスの時間がずれているのでずれを10分以内にしてほしい。
	2	・路線バスの接続を改善してほしい。
	3	・バスとの連絡が良くなかった。姫路港で1時間弱時間をつぶした。何かの方法で船の出発時間が分かるようになると良い。
②船の便数	4	・10時30分頃に、姫路港発の便が欲しい。
	5	・朝夕の便利さに比べ、昼間の移動が不便。昼間移動できないのに遊べる場所が少ない。
	6	・運航の時間間隔を1時間以内にしてほしい。朝夕以外の昼間が不自由すぎる。
	7	・16日の出発当日、予定していた船が出航できず大型船に替えて真浦港に到着できた。今度は海が穏やかな時に来たい。
③切符購入	8	・本島行きの船が2社あるが、切符売り場が別なので不便。
	9	・その都度乗船券を購入するのが手間なので、割引無でも今回のような切符を常時販売してほしい。
	10	・フェリー乗り場が分からなかった。バスもフェリーも対応は良かった。姫路駅のチケット売り場が分からなかった。
④島内の移動手段	11	・島内バス、民宿等を含め、家島諸島全体の回遊性、利便性のある施策が必要。
	12	・島内外の交通手段に関する情報が見つらい。
	13	・オートバイや自転車での移動がしやすいと良い。
⑤現状でよい・特になし	14	・不便であることは理解しているのでそれ以上求めていない。
	15	・船便も多く、特に問題はないと思う。
	16	・今のままでいい。
	17	・現状通りでよい。
	18	・特になし（6件）
⑥その他	19	・駐輪場所
	20	・家島への航路は2社あり、ダイヤ調整されているので、会社の違いは大きな問題ではないが、そもそも需要の低い路線で2社で競合する必要があるのかと思う。かえって不都合な点もあるのではないか。
	21	・時刻表はホームページで分かったが、船の大きさが分からなかった。
	22	・姫路港の行先表示が分かりにくく、何度も確認しなければならなかった。
	23	・あまり観光客に親切ではなかった。普通の生活を邪魔してほしくないのかなと思った。
	24	・もっともっと便利な方法を考えてほしい。
	25	・「しま遊びキップ」は使いやすかったのもっとアピールすればよいと思う。

## ② 家島諸島の観光（問7）

- ・家島諸島の観光については、「島内の飲食店等の少なさ」、「土産物の充実が必要」、「切符売り場の分かりにくさ」、「島内の移動手段の充実が必要」、「島内の案内板、パンフレットが必要」、「観光スポットの充実が必要」、「島の観光や企画切符のPRが必要」などの意見があった。

表 4-8 家島観光に関する自由意見（※複数回答） その 1

分類	No.	意見
①飲食店・コンビニ	1	・飲食店が少ない。
	2	・食事できる店がもう少しあると良い。家島の子供たちがこんにちとはとあいさつしてくれ、礼儀正しい島だった。
	3	・日曜日に訪問したが、多くの店は閉店しており活気がない。観光に力を入れているとは思えない。
	4	・食事ができる店の増加。
	5	・昼食がとれる場所が少なく、案内もない。コンビニもないので特に休日はおにぎりや弁当も買えない。
	6	・コンビニがあれば良い。
	7	・コンビニがあると便利。
	8	・昼食場所が 12:30 開店で、観光客相手に商売する気がなさすぎる。結局満席で入れなかった。せめて食事場所とセットにしたほうが良いのではないか。
	9	・ランチできる場所が多いと助かる。
	10	・食事する所がない。当日の電話では予約できなかった。
	11	・島内で軽食する場所がないので苦労すると思う。
	12	・食事や買い物をするとところが少なくて驚いた。
	13	・カフェの閉店時間が 16 時は少し早いと思うので、18 時くらいにしてほしい。
	14	・コンビニのような、お弁当などを買える店が少ない。食堂やレストランなども少ない。
	15	・コロナの影響もあるのだろうが、もう少し気楽にランチができる店や、島の雰囲気があれば訪れやすいと思う。
	16	・ランチができる場所がなく、1 時間で観光が終了した。観光案内所の空き地で魚を販売していたが、あのような露店がいくつかあると、家島に来た価値があると思う。せっかく良いチケットを作っても、観光する所や食事する所がないともったいない。
	17	・海の幸を食べるところが限られているため集中してしまい、待っている人が多かった。おいしい魚をもっとアピールしてほしい。景色はきれいなので、ぜひいろんな人に行ってもらいたい。
	18	・港の近くにレストランがもっとあれば、日帰りで食事に行けるので良いと思う。アクセスが良いのもっと人が来ても良いと思う。
②土産物	19	・お土産屋がほとんど見つからなかったのが、島の名産品や特産品を船乗り場内や船内で販売してほしい。
	20	・島の特産物等を購入できれば良い（島内が困難なら、船内、姫路港で）。
	21	・お土産屋がもう少しあると良い。
	22	・土産売り場を充実させてほしい。
	23	・土産物があれば良い。
	24	・土産物の販売店の充実。
	25	・買い物をするとところが少なくて驚いた。
	26	・お店がもっとあれば楽しかったと思う。
	27	・島内産品（魚以外にもあった）の紹介や土産品の開発等、朝市等の一か所でのぎわいを。
	28	・せっかく島に行ったので、買い物を考えていたが、島の土産物等を購入する所がなくてとても残念。空気もきれいで、島民の方もとても親切なので、もっと観光する所がほしい。
	29	・島内でお土産売り場がほとんどなかったのがさみしい。

表 4-9 家島観光に関する自由意見（※複数回答）その2

分類	No.	意見
③切符購入・観光案内所	30	・切符の購入がわかりにくい。乗換もわかりにくいし、係員も親切とは言えない。
	31	・割引切符を神姫バス、三ノ宮でも取り扱ってほしい。
	32	・販売場所がすぐに見つけられなかった。
	33	・姫路駅前案内所の担当者が不親切で、姫路港へ行くバス乗り場を聞いても「1番のりば」としか答えず、探し回らなければならず疲れた。
	34	・JR との共同切符の販売。
	35	・家島の観光案内所の係員の方の対応が冷たかった。ワタリガニを食べたかったが「予約していないと無理」と、何の代替案も提案してもらえなかった。広告にカニの写真を載せているのにやる気がないのかと思った。
④船の便数	36	・バスと船との接続の改善。
	37	・船の便数がもう少し多いと良い。2～3島を巡るケースを作ってほしい。本島、坊勢、西島などのスムーズな船便の乗り継ぎ。島の人々はみんな親切で愛想の良い感じがした。
	38	・船の便数について、1時間に1便はほしい。(2件)
⑤島内の移動手段	39	・坊勢に到着してからの移動手段をもっとわかりやすく、ターミナルやSNS等で発信してほしい。
	40	・貸自転車等、移動手段に工夫がほしい。
	41	・島内の移動が徒歩になるため、貸自転車など、徒歩以外の移動手段がほしい。
	42	・島での移動手段の充実を図ってほしい。
	43	・レンタサイクルがもう少し安いほうが良い。
	44	・島内でレンタサイクルがあると、回遊性が増すと思う。
	45	・島内の交通手段等、インターネットで知り得た情報とのギャップを感じた。
	46	・貸自転車等、移動手段を増やす工夫が必要。
	47	・タクシーのような車で観光出来たら、年配の方も楽しめると思う。
	48	・真浦と宮のどちらでも自転車のレンタル、返却ができるとう便利。
	49	・坊勢島のコミュニティバスを土日祝も運行してほしい。
	50	・家島から坊勢島に行ったが、真浦港から網手港が遠いので、シャトルバスがあれば良いと思う。運よく島の方が送ってくださって助かった。人のあたたかさを感じ、いい旅行だった。
	51	・景色が良くて素敵だが、島内の移動手段が難しい。例えばセグウェイ等、何か面白い移動手段があれば良いと思う。
	52	・電動アシスト自転車を借りて島めぐりをしたら、とても楽しかったので、いろいろなお店とコラボするともっといい。観光客が来ると思う。島内はアップダウンが激しいので電動アシスト自転車だと楽しくラクに周れた。
53	・島民の方々がどなたもとても親切で、あちこちで話しかけてくださりうれしかった。日祝にもコミュニティバスを走らせてほしい。	
⑥島間の移動	54	・島内間の移動手段の改善が必要。
	55	・家島～坊勢島間の移動が貧弱なので、網手港～姫路港の航路なり家島々間の移動手段を練ってほしい。
	56	・男鹿島や坊勢島への移動がもう少し便利だと良い。

表 4-10 家島観光に関する自由意見（※複数回答）その3

分類	No.	意見
⑦島、島内の案内板、パンフレット	57	・家島に行ったが、レンタサイクルやお土産がどこで手に入るのか分からなかった。そうしたものがどこで手に入るのか等が書かれたパンフレットがあればもっと良くなると思う。
	58	・町の中にもっと標識が欲しい。
	59	・家島、坊勢島の島内を歩いたが、もう少し道標が多く整備されればより良いと思う。
	60	・家島、坊勢島しか行っていないが、各島内の道案内が少ないと思った。
	61	・観光場所の案内板をもっとわかりやすく設置してほしい。また、現状の散策マップでは迷ってしまう可能性があると思う。
	62	・各集落間の移動時間の目安などを併記した島ごとの地図があると良い（島の全図）。
	63	・わかりやすい標示案内板をもっと出してもらえると助かる。
	64	・船内案内放送がなくて、降りる時が分からなかった、島の名前等の案内があれば観光客には良いと思う。
	65	・景勝地、展望台などに、モニュメントや標板、標柱などがあれば良いと思う。
	66	・坊勢では、トイレの場所も書かれた周遊マップが港で手に入って良かった。坊勢→家島の綱手に渡った所に、看板や地図がなく困ったが、島の方が親切に道案内してくださり助かった。
	67	・ビューポイントのマップがあれば良い。
	68	・イラスト地図ではなく、普通の地図の観光マップが欲しい。島全体が載っている観光地図があれば良い。
	⑧観光スポット	69
70		・観光スポットがよく分からない。
71		・目玉となるような観光スポット。
72		・観光地化されていないし、もう少し親切な案内が欲しかった。
73		・海を活かしてファミリー向けに釣り公園やキャンプ用施設、磯公園、生物探検をできるようにする。
74		・コミュニティバスを利用したが、島内も周るようなコースがあれば楽しかったかと思う。
75		・島の環境の特徴を活かしたコンテンツの掘り起こしに期待。雑魚、未利用魚の季節に応じた料理の提供が面白かった。
76		・猫好き向けに島猫のいる情報があると良い。
77		・一般的な意味での観光地としては認知されないと思うので、グルメを題材としたイベントやキャンペーン等を開催すれば、集客が期待できるのではないか。
78		・船と路地でどのように楽しめそうか、Webの情報では分からなかった。島に着いてからも、ガチャガチャポンプの場所は分からない。家島観光事業組合のウォーキングマップは良かった。
79		・とても静かでゆっくりできる場所だと思った。昨夜思いついて突然来たので、あまり下調べもできていないが、観光面の充実がもう少しあれば良いと思った。
80		・家島だけを訪れたが、何もなさすぎる。

表 4-11 家島観光に関する自由意見（※複数回答）その4

分類	No.	意見
⑨PR不足	81	・近くに素晴らしい食があることをもっとアピールすればよいと思う。
	82	・HPでの情報発信が、公民共に弱いと感じた。
	83	・企画切符は人の注目を集めるのに良いと思うので、もっとPRすべき。
	84	・各島の特色や地場産業の活用、特産品、写真やスケッチポイントなどを調査して隠れた魅力をもっとアピールすべき。宿泊施設等の詳細が調べてもよくわからなかった。
	85	・島の情報発信がまだまだ少なく、坂も多いので、子連れで初めて訪問するとちゅうちょする。情報の充実と、食事や宿泊等、観光面の充実やパッケージツアーの充実を望む。
	86	・PR不足。
	87	・家島、坊勢島共に見どころがたくさんあったが、それを伝えるサイトがなかったので、何かあると良いと思う。観光協会のサイトもスマホ用に作成されていないので、魅力が伝わらない。
	88	・家島はまだまだ知られていないので露出を拡大する。
	89	・事前に家島の情報をインターネットで調べようとしたが、あまり載っていなかった。魅力ある島なのでもっとアピールすべき。
⑩その他	90	・コインロッカーがあれば便利。
	91	・海はきれいだが、ゴミが目についたので、美化することも観光客受入に重要だと思う。
	92	・若い人達は人が大勢集まる場所を利用しがちなので、書写山円教寺はかなり人が集まり、普段は外国人も多かった。時間的にはあまり変わらないように思う。山上から家島諸島が見渡せる展望台があり、企画によっては中高年や外国人も訪れるように思われる。
	93	・バイク走行が多くて、狭い道を歩くときは緊張した。
	94	・素敵なお船なので、船をもう少しきれいにする等、ワクワク感が姫路港出発時点からあれば良いと思う。

### 4.3 企画切符の効果検証

#### (1) 企画切符による交流人口の創出効果

##### ① 企画切符の販売

企画切符「しま遊びきっぷ」は、令和2年10月16日（金）～12月31日（木）の約2か月半の76日間の発売期間で、その発売枚数は437枚であった（一日当たり平均5.8枚）。

##### ② 交流人口の創出効果

利用者の属性をみると、40歳代～70歳代で、兵庫県内の居住者の方の利用が多く、家島諸島へは今回初めて来訪した方が6割を超え、2回目までを含めると7割以上となる。このことから、企画切符が新たな交流需要を創出する効果（単純な概算では、社会実験期間中約300人、年間約1,500人で、航路利用者数は約3,000人）があったと考えられる。

$$\begin{array}{rcccl} \text{(発売枚数)} & & \text{(初めて～2回目までの訪問の割合)} & & \text{(新たな交流人口需要)} \\ 437 \text{ 枚} & \times & 63\% \sim 74\% & = & 275 \text{ 人} \sim 325 \text{ 人} \end{array}$$

なお、令和元年度の家島諸島航路の利用者数は586.4千人であり、企画切符による交流人口の創出効果は量的には少ないものの、企画切符の取組が新たな交流人口拡大の契機となることが期待される。

一方で、家島への来訪頻度が10回目以上との回答があったことから、家島諸島に在住の方の利用もあったものと想定される。今回の企画切符はこうした地元の方の公共交通利用を促進した効果もあったと考えられる。

#### (2) 企画切符の利用者評価

##### ① 企画切符の認知・購入について

企画切符は、4割の人が友人や知人からの口コミ、ホームページ、3割の人がSNSや新聞などの記事で販売を知ったと回答している（複数回答可）。このため、企画切符の販売についても事前に情報を得ていたと考えられ、7割の人が購入しやすいと回答したものと想定される。

さらに、居住地別の認知方法の特性を踏まえ、兵庫県内居住者に対しては新聞等の記事によるキャンペーン、SNSなどによる友人や知人からの口コミの発信をめざす、遠方の居住者に対してはバス会社のホームページ、旅客船事業者のホームページからの企画切符を知ったことが伺えることから、姫路駅前までのアクセス方法の案内、家島諸島の魅力のPRなどを多くした企画切符用のホームページの作成などを行うことで、企画切符の利用促進につなが

るものと期待される。

## ② 企画切符の使いやすさについて

企画切符の割引については、7割の人が料金割引を良かったと捉え、2割の人が割引額は妥当としており、9割以上が使いやすいと回答している。このことから、今回の企画切符の値段設定と切符の作り方は妥当なものであったと評価できる。

## ③ 企画切符の利便性向上について

企画切符の利便性を高める方策については、「島内で利用できるクーポンとセット」、「回数券」などのほか、「販売場所や売り場の増加やPR」、「クレジットカードやICカードの利用」、「時刻表の添付」といった回答があった。

今後、企画切符を販売する場合は、これらの意見を踏まえた工夫を行うことで、販売枚数は増加するものと期待される。

## (3) 企画切符の交通事業者評価

企画切符の社会実験に取り組んだ旅客船事業者およびバス事業者からは、次のような評価を得ている。

### ① 企画切符の販売結果について

- ・利用者数も400人以上と多く、目に見える形で利用者が増えたので、総合的にみて企画切符の取組は良かった。
- ・企画切符の利用者は、大部分が普段航路を利用していない方であり、交流人口の拡大に効果があったと考えられる。お得な切符なら一度行ってみようと思って頂いたものと思う。
- ・企画切符はモギリ式の扱いやすい切符であり、現場では特にトラブルもなかった。

### ② 企画切符のPRについて

- ・コロナ禍の中でこれだけの利用があったことを考えると、宣伝効果があれば、もっと利用者は増えると思う。これからも継続して、広まっていくとよい。
- ・駅前でのPRなどについての事務レベル、現場レベルでの調整が出来ていれば、もう少し周知PRも出来たと思う。

### ③ 企画切符の今後の取組み方について

- ・企画切符をシリーズ化して継続できれば良い。
- ・次の段階としては、レンタサイクル、旅館とコラボなどにより企画切符の充実を図るとともに、島全体の魅力を高めることに取り組んでいくとよい。
- ・島に訪訪していただいても楽しめるアイテムが少ないので、食事など島の受け皿をしっかりしないといけないと思う。

- ・今後とも、実施のハードルの低い体験など島で楽しめることを考えながら、企画切符との連携施策を検討していく必要がある。

#### (4) 家島諸島の利用者評価

##### ① 家島諸島への移動について

家島諸島への移動については、5割の人が「ICカードの利用」、2割の人が「オンラインでの船の予約」ができると良いと回答があった。そのほか、「船とバスの接続の改善」、「船の便数の増加」、「切符売り場の分かりにくさ」、「島内の移動手段の改善」などの意見があった。

これらの意見を踏まえると、切符売り場で現金で切符を購入する現在の乗船方法からの現金を使わなくても乗船できる方法やシームレスな移動のための改善が必要と考えられる。

##### ② 家島諸島の観光について

家島諸島の観光については、「島内の飲食店等の少なさ」、「土産物の充実が必要」、「切符売り場の分かりにくさ」、「島内の移動手段の充実が必要」、「島内の案内板、パンフレットが必要」、「観光スポットの充実が必要」、「島の観光のPRが必要」などの意見があった。

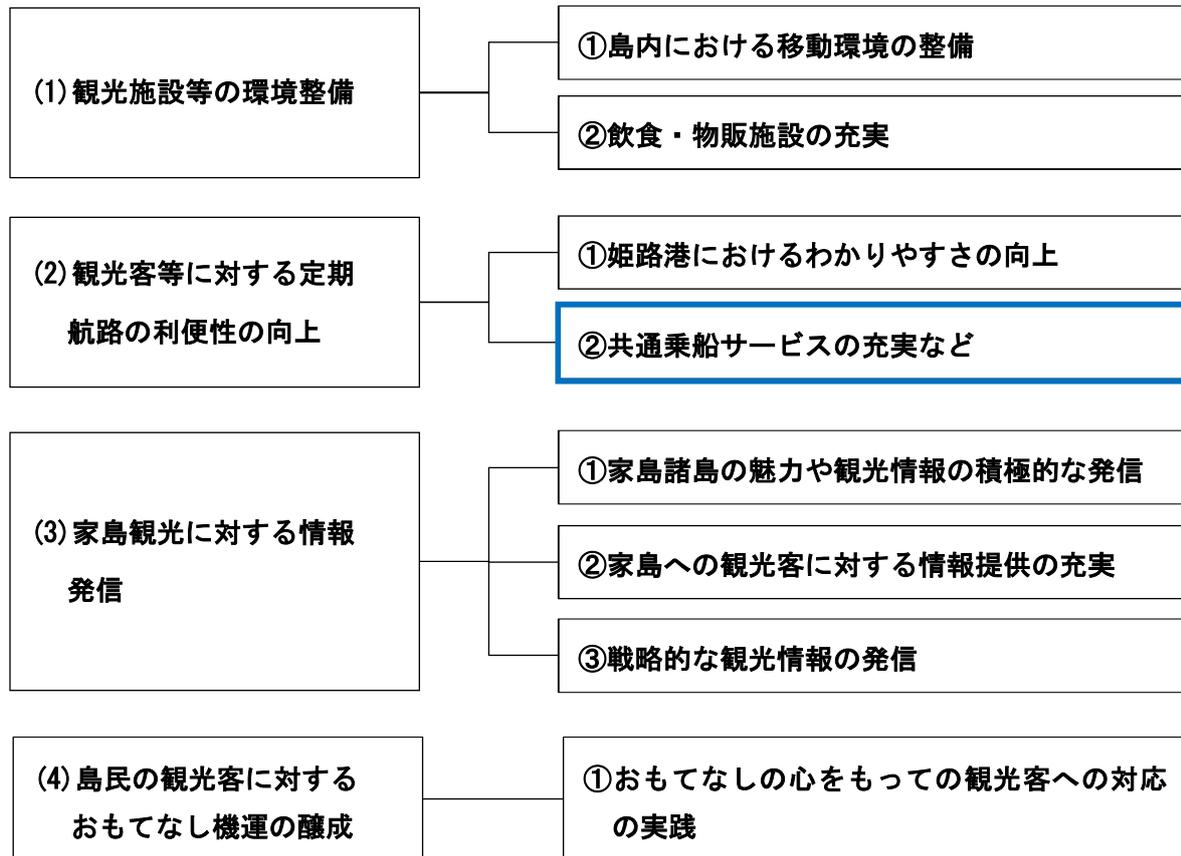
これらの改善に関する意見は、これまでも指摘されていた家島諸島の観光の問題点であることから、案内情報の充実など実現しやすいところから順次改善を図っていくことで、交流人口の拡大につながると期待される。

## 5. 家島諸島の交流人口の拡大方策の検討

### 5.1 交流人口の拡大方策と社会実験の結果

#### (1) 交流人口の拡大方策

家島諸島における交流人口の拡大方策については、令和元年度調査における家島諸島の魅力度調査の結果を踏まえ、体系的にとりまとめた。



注) 青枠囲みは、本業務における社会実験に関連する施策を示す。

図 5-1 家島諸島における交流人口の拡大方策の体系

## (2) 社会実験結果を踏まえた検討項目

今年度調査では、「(2)-②共通乗船サービスの充実など」に着目して、「共通乗船券などのサービスの拡充・実施」と「陸上交通（バス）と連携した企画切符の販売」の2つの社会実験を行った。

社会実験結果は、3章、4章に示したとおりであるが、この結果を踏まえて、交流人口を拡大させるための方策に対する今後の対応方向（案）を次表にとりまとめた。

さらに、今後の対応方向（案）の中でも、特に、早急な対応が必要と考えられる次の3項目についての検討を行った（5.2参照）。

### <社会実験結果を踏まえた検討項目>

- ① 企画切符の継続に向けた工夫
- ② 姫路港におけるわかりやすさの向上
- ③ 家島・真浦港における情報提供の改善

表 5-1 交流人口を拡大させるための方策（案）と社会実験結果を踏まえた対応方向

分類	項目および方針	具体的な方策（令和元年度調査より）	今年度の社会実験における評価と主な意見	今後の対応方向（案）	
(1) 観光施設等の環境整備	①島内における移動環境の整備 ・目的や利用者特性に応じた移動手段が選択可能な環境整備	・コミュニティバスの改善：運行区間拡大、定期航路との接続改善、幅広い情報発信、など ・電動三輪車、レンタサイクルのサービス向上：増備、配置場所の拡充、飲食・宿泊とセットの企画サービス、レンタサイクルの乗り捨てシステム導入など	⇒ ⇒ ⇒	・レンタサイクルなど島内の移動手段の充実・改善が必要 ・交通手段に関する情報がわかりにくい ・家島～坊勢の島内間の移動手段の改善が必要	・レンタサイクルの運用の工夫 ・コミュニティバスの運行の改善（運行区間、土日祝の運行など） ・島内の移動手段に関する情報提供の充実など
	②飲食・物販施設の充実 ・飲食・物販施設のわかりやすさの向上、施設内容の充実	● <b>飲食・物販施設の共通ロゴマークなどの掲出</b> ・飲食・物販施設の営業時間の見直し ・土産物の物販施設の拡充 ・家島の海産物等の買い物施設や休憩施設（交流拠点）の充実		・島内の飲食店等が少ない、昼食ができる店がない ・コンビニがあれば良い ・島内でお土産売り場がほとんどなかった ・船乗り場内や船内で販売してほしい	・日帰り観光客に対応した昼食の充実方策と情報提供を引き続き検討 ・家島の特色ある土産物の商品と販売方法の検討、など
(2) 観光客等に対する定期航路の利便性の向上	①姫路港におけるわかりやすさの向上 ・切符売り場や時刻表、乗り場のわかりやすさの向上	● <b>切符売り場の配置改善・時刻表掲出の改善</b> ・家島行・坊勢島行乗り場の案内サイン掲出（各乗り場への動線の色分けなど） ・姫路ポートセンターの案内所設置（観光案内の充実） ・姫路港付近の駐車場の案内を充実	⇒ ⇒	・本島行きの船が2種類あるが、切符売り場が別なので不便 ・フェリー乗り場が分からない	・切符売り場の配置・時刻表の改善、乗り場の案内サイン掲出などに向けた取り組みの実施、など ⇒改善案については5.2-(2)参照
	②共通乗船サービスの充実など ・利用者ニーズに対応したサービスの充実	● <b>共通乗船券などのサービスの拡充・実施</b>  ● <b>陸上交通（バス）と連携した企画切符の販売等</b> ・往復割引の設定 ● <b>誤購入の対応改善（再購入や払戻などの負担軽減）</b>		・共通乗船券は使いやすいと評価 ・JTB 旅行商品以外での利用、往復割引、家島、坊勢の共通利用を要望  ・企画切符は使いやすい、割引額も妥当と評価 ・クーポン券や特典の付加があるとよい ・スマートフォンやクレジットカードやICカードの利用できるとよい ・販売場所が分かりにくい、PR方法の改善が必要	・共通乗船券から、企画切符を活用した旅行商品の造成を検討  ・企画切符の取組の継続化 ・使いやすいするための工夫の検討など ⇒改善案については5.2-(1)参照
(3) 家島観光に対する情報発信	①家島諸島の魅力や観光情報の積極的な発信 ・家島諸島の認知度を向上	● <b>家島諸島の魅力や観光情報の積極的な発信</b> ● <b>家島観光事業組合などと関係機関（国や自治体）との連携した取り組み</b> ・他地域と差別化できる家島諸島の「強み」の発信（例：家島諸島ならではの食材、体験型観光など）	⇒ ⇒ ⇒	・見どころを伝えるサイトか何かがあると良い ・観光協会のサイトもスマホ用に作成されていない ・家島の情報がインターネットにあまり載っていない。魅力ある島なのでもっとアピールすべき ・HPでの情報発信が弱い	・家島諸島の観光に関するウェブサイトの認知度向上
	②家島への観光客に対する情報提供の充実 ・現地での案内情報の充実による観光客の不安感払拭、安心して快適な観光環境の創出	● <b>飲食店等の場所・営業時間・メニューなどの情報提供の充実</b> （観光パンフレットへの宿泊・飲食・物販施設の場所・営業時間などの掲載） ・日々変化する旬な情報の発信（食材・料理、季節に応じた土産物など） ・島内観光に活用できる地図・パンフレット等の制作 ● <b>観光パンフレットの配布場所の拡大</b> （真浦港・宮港、案内所、船内座席ポケットなど） ・主要地点での地理案内情報板の設置 ● <b>船内アナウンスで島のガイドの実施</b>		・昼食がとれる場所が少なく、案内も少ない ・コンビニなどお弁当などを買える店が少ない ・土産売り場を充実させてほしい ・各島内の道案内が少ない、町の中にもっと標識が欲しい ・イラストではなく地図の観光マップが欲しい ・船内案内放送で降りる時に島の名前等の案内があれば良い	・昼食案内の充実 ・観光マップの充実 ・船内での観光客向けの案内放送の実施 ・日帰り観光の観光モデルコースの設定など ⇒改善案については5.2-(3)参照
	③戦略的な観光情報の発信 ・観光情報の効果的な伝達、観光活性化推進のため、戦略的に観光情報を発信	・食、体験、自然など、シーズン毎の情報発信 ・家島本島と坊勢との連携（食のPR強化など滞在型観光を促進） ・瀬戸内の他の地域と連携した情報発信 ・観光リピーターを増やすためのメール・SNS活用によるイベント情報などの発信		・おいしい魚をもっとアピールしてほしい ・グルメを題材としたイベントやキャンペーン等を開催するとよい ・食事や宿泊等、観光面の充実やパッケージツアーの充実を望む ・船をもう少しきれいにする等、ワクワク感が姫路港出発時点からあれば良い	・「魚」「食」を中心にした観光情報の発信 ・「船に乗ること」が「観光」との捉え方での情報発信、など ・上記を踏まえたイベント・キャンペーンの企画・実施、など
(4) 島民の観光客に対するおもてなし機運の醸成	①おもてなしの心をもつての観光客への対応の実践 ・島民の観光客と接する機会の創出	・観光客への挨拶※、観光客に対する道案内、困っていると思われる観光客への声掛け、など ※坊勢中学校における学校来客に対する中学生の大きな声での挨拶は、おもてなしの実践の好例	⇒	・島民の方々が親切で、各所で話しかけられた ・家島の子供たちがあいさつしてくれる礼儀正しい島だった ・家島観光案内所での対応が冷たかった	・家島・坊勢島での「おもてなしの心の醸成」の取り組み実施、など

注) ●太字は、すぐに実施できる方策、短期的な取り組み ●青文字は、本業務における社会実験の実施

## 5.2 交流人口の拡大に向けた改善案の検討

### (1) 企画切符の継続に向けた工夫

#### ① 企画切符のサービス内容の工夫

企画切符については、9割以上が使いやすいと回答しており、今回の企画切符の値段設定と切符の作り方は妥当なものであったと評価できる。

企画切符の改善点については、次のような意見があった。

#### <企画切符のサービス内容についての主な意見>

- スマートフォンでの購入やクレジットカードが利用できるとよい
- ICカードが利用できる割引があるとよい
- 島内で利用できるクーポンとセットの切符とするとよい
- 家島-坊勢間もセットとするとよい

企画切符の購入に際してのスマートフォンやクレジットカードの利用、ICカードの利用については、直ぐの対応は難しいが、通常切符での対応も含めて今後とも検討していく必要がある。企画切符への島内で利用できるサービスの付加については、アンケート調査から得た意見を踏まえて、さらなるサービスの充実について検討していくことが望まれる。

#### ② 企画切符の販売・PRの工夫

企画切符の販売やPRについては、次のような意見があった。

#### <企画切符の販売・PRについての主な意見>

- 販売場所が増加するとよい
- 販売場所が分かりにくい
- 販売場所や企画切符のPRが必要である
- バスと船の時刻表が添付されているとよい

これらの改善のうち、販売場所を分かりやすくする方法、バスと船の時刻表の添付についての検討を行った。

#### 【企画切符の販売場所をわかりやすくする工夫】

企画切符の販売場所が分かりにくい原因としては、次のことが考えられる。

- i) 販売場所の神姫バス姫路駅前案内所が見つけにくい。
- ii) 姫路駅構内の観光案内所で、企画切符の情報を見つけられない。
- iii) バス乗り場に企画切符の販売案内情報が掲示されていない。

これらの問題に対しては、次のような工夫を行うことが対策として考えられる。

i) 販売場所の神姫バス姫路駅前案内所が見つけにくい。

[対策案]：企画切符のチラシに神姫バス姫路駅前案内所の場所の略図を記載する。

ii) 姫路駅構内の観光案内所で、企画切符の情報を見つけられない。

[対策案]：観光案内所に種々の割引チケット情報コーナーを設置する。

観光案内所にポスターを掲載する。など

iii) バス乗り場に企画切符の販売案内情報が掲示されていない。

[対策案]：企画切符のチラシなどをバスのりばに掲載する。

### **【バスと船の時刻表をわかりやすくする工夫】**

企画切符の販売時に、バスと船の便をセットにした時刻表を切符と一緒に配布するとより便利なる（次ページ以降参照）。

地域共通クーポン(紙券のみ)使えます!

兵庫の隠れた  
リゾート地を求めて...

# しま遊びきっぷ

路線バス・家島坊勢航路セット券

10月16日(金)~12月31日(木)  
期間限定販売!!



地図を追加

## しま遊びきっぷ ~路線バス・家島坊勢航路セット券~

内容 バス往復券(姫路駅~姫路港)と乗船券(姫路港~家島・坊勢)のセット券

所要時間 約30分(バス) → 姫路港 → 各種定期船にて	高速いししま TEL.079-325-0280	姫路港 約30分 家島(真浦港・宮港)
	高橋ライナー TEL.079-325-1970	姫路港 約30分 家島(真浦港・宮港)
	坊勢汽船 TEL.079-234-1138	姫路港 約30分 男鹿島 約10分 坊勢島(余座港)
		姫路港 約40分 坊勢島(余座港)

※上記いずれかの定期船でご使用いただけます

金額 大人1名 2,000円

発売期間 2020年10月16日(金)~12月31日(木)

有効期間 利用期間内1回限り有効

発売窓口 姫路駅前案内所

払い戻し 天候・交通状況等で遅延・運休が発生した場合の乗り継ぎ不能による払い戻しはできませんので予めご了承ください。



見本

図 5-2 参考：企画切符の販売場所を明示したチラシの例

表 5-2 路線バスと家島航路がセットとなった時刻表の例（家島航路）

【家島航路】

姫路港→家島港

バス運行会社	姫路駅北口発	姫路港着	船舶名	姫路発	真浦発	宮着
神姫バス	6:20	6:40	→ 高福ライナー	6:55	7:22	7:30
神姫バス	6:40	7:00	→ 高速いえしま	7:10	7:41	7:48
神姫バス	7:40	8:00	→ 高福ライナー	8:18	8:45	8:53
神姫バス	8:40	9:00	→ 高速いえしま	9:10	9:48	←9:41
神姫バス	9:20	9:40	→ 高福ライナー	10:00	10:27	10:35
神姫バス	10:20 (10:40)	10:40 (11:00)	→ 高速いえしま	11:05	11:43	←11:36
神姫バス	11:00	11:20	→ 高福ライナー	11:40	12:07	12:15
神姫バス	12:30	12:50	→ 高福ライナー	13:10	13:37	13:45
神姫バス	15:00	15:20	→ 高速いえしま	15:30	16:01	16:08
神姫バス	16:00	16:20	→ 高福ライナー	16:30	16:57	17:08
神姫バス	16:30	16:50	→ 高速いえしま	17:10	17:50	17:41
神姫バス	17:30	17:52	→ 高福ライナー	18:15	18:42	18:48
神姫バス	18:30	18:50	→ 高速いえしま	19:00	19:31	19:38
神姫バス	19:00 (19:30)	19:20 (19:50)	→ 高福ライナー	19:55	20:22	20:30
神姫バス	20:00	20:20	→ 高速いえしま	20:40	21:18	←21:11
神姫バス	21:00	21:20	→ 高福ライナー	※21:30	※21:57	※22:05

※マークは土・日・祝のみ運行となります。

出典：神姫バス株式会社HP

出典：一般社団法人 家島観光事業組合HP

家島港→姫路港

船舶名	宮発	真浦発	姫路着	姫路港発	姫路駅北口着	バス運行会社
高福ライナー	6:00	6:10	6:37	→ 6:45	7:14	神姫バス
高速いえしま	6:20	6:30	7:01	→ 7:15	7:48	神姫バス
高福ライナー	7:31	7:37	8:04	→ (8:10)	(8:43)	神姫バス
高速いえしま	8:05	8:15	8:46	→ 8:30	9:03	神姫バス
高福ライナー	9:02	9:10	9:37	→ (8:50)	(9:19)	神姫バス
高速いえしま	10:20	←10:10	10:51	→ 9:10	9:39	神姫バス
高福ライナー	9:02	9:10	9:37	→ 9:45	10:14	神姫バス
高速いえしま	10:20	←10:10	10:51	→ 11:05	11:34	神姫バス
高福ライナー	10:50	11:00	11:27	→ 11:35	12:04	神姫バス
高福ライナー	12:22	12:30	12:57	→ 13:05	13:34	神姫バス
高速いえしま	13:10	13:20	13:51	→ 14:05	14:34	神姫バス
高福ライナー	15:35	15:45	16:12	→ 16:32	17:01	神姫バス
高速いえしま	16:20	←16:10	16:51	→ 17:05	17:39	神姫バス
高福ライナー	17:33	←17:25	18:05	→ 17:00*	17:29*	神姫バス
高速いえしま	17:45	17:55	18:26	→ 18:40	19:14	神姫バス
高福ライナー	17:33	←17:25	18:05	→ 18:40	19:14	神姫バス
高福ライナー	19:00	19:10	19:37	→ 20:00	20:29	神姫バス
高速いえしま	20:00	←19:50	20:31	→ 21:00	21:29	神姫バス
高福ライナー	※20:42	※20:50	※21:20	→ 21:30	21:59	神姫バス

※マークは土・日・祝のみ運行となります。

\* 土日祝日

出典：一般社団法人 家島観光事業組合HP

出典：神姫バス株式会社HP

表 5-3 路線バスと家島航路がセットとなった時刻表の例（坊勢航路）

【坊勢航路】

姫路港→男鹿→坊勢（奈座港）

以下、当面運航停止となります

姫路発 21:00

バス運行会社	姫路駅北口発	姫路港着		船舶名	姫路発	男鹿発	坊勢着
神姫バス	6:20 (6:40)	6:40 (7:00)	→	坊勢輝汽船	7:03	—	7:35
神姫バス	6:40	7:00	→	坊勢輝汽船	7:30	7:55	8:05
神姫バス	8:20	8:40	→	坊勢輝汽船	9:00	—	9:32
神姫バス	9:20 (9:40)	9:40 (10:00)	→	坊勢輝汽船	10:05	10:30	10:40
神姫バス	11:00	11:20	→	坊勢輝汽船	11:35	—	12:07
神姫バス	12:30	12:50	→	坊勢輝汽船	13:05	—	13:37
神姫バス	14:00	14:20	→	坊勢輝汽船	14:30	—	15:02
神姫バス	15:30	15:50	→	坊勢輝汽船	16:05	16:30	16:40
神姫バス	16:30	16:50	→	坊勢輝汽船	17:05	—	17:37
神姫バス	17:30	17:52	→	坊勢輝汽船	18:05	—	18:37
神姫バス	18:30	18:50	→	坊勢輝汽船	19:05	—	19:37
神姫バス	19:30	19:50	→	坊勢輝汽船	20:00	—	20:32
神姫バス	20:30	20:50	→	坊勢輝汽船	21:00	※※	21:32

※※ 土・日のみ運航

出典：神姫バス株式会社HP

出典：一般社団法人 家島観光事業組合HP

坊勢（奈座港）→男鹿→姫路港

以下、当面運航停止となります

坊勢発 20:15

船舶名	坊勢発	男鹿発	姫路着		姫路港発	姫路駅北口着	バス運行会社
坊勢輝汽船	6:08	—	6:40	→	(6:45)	(7:14)	神姫バス
坊勢輝汽船	6:45	6:57	7:20	→	7:15	7:48	神姫バス
坊勢輝汽船	8:08	—	8:40	→	7:35	8:08	神姫バス
坊勢輝汽船	8:55	—	9:27	→	8:50	9:19	神姫バス
坊勢輝汽船	10:10	—	10:42	→	9:35	10:04	神姫バス
坊勢輝汽船	10:10	—	10:42	→	10:50	10:14	神姫バス
坊勢輝汽船	11:50	12:02	12:25	→	12:35	13:04	神姫バス
坊勢輝汽船	13:25	—	13:57	→	14:05	14:34	神姫バス
坊勢輝汽船	14:44	—	15:16	→	15:30	15:59	神姫バス
坊勢輝汽船	15:50	—	16:22	→	16:32	17:01	神姫バス
坊勢輝汽船	17:15	17:27	17:50	→	18:05	18:39	神姫バス
坊勢輝汽船	18:00	—	18:32	→	18:40	19:14	神姫バス
坊勢輝汽船	19:20	—	19:52	→	20:00	20:29	神姫バス
坊勢輝汽船	20:15	※※	20:47	→	21:00	21:29	神姫バス

※※ 土・日のみ運航

出典：一般社団法人 家島観光事業組合HP

出典：神姫バス株式会社HP

## (2) 姫路港におけるわかりやすきの向上

共通乗船券と企画切符の利用にあたっては、姫路港で乗船券を購入する必要がないため、姫路港に関する意見は少なかったが、姫路港のわかりやすきの改善は早急に対応すべき課題である。

今回のアンケート調査では、姫路港について次のような意見があった。

### <姫路港の利便性についての主な意見>

- 本島行きの船が2種類あるが、切符売り場が別なので不便。
- フェリー乗り場が分からなかった。

姫路港の切符売り場や乗り場が分かりにくく、観光客に必要な情報が伝わりにくい原因としては、次のことが考えられる。

- i) 切符売り場で、高福ライナーの券売機が見つけにくい。
- ii) 高速いえしまと高福ライナーの時刻表が別になっているため、乗船便が分かりにくい。
- iii) 経路案内などが不十分で、切符売り場から乗り場への行き方が分かりにくい。
- iv) 観光客に必要な家島諸島の情報が、イラストマップのみで分かりにくい。

これらの問題に対しては、次のような工夫を行うことが対策として考えられる。

- i) 切符売り場で、高福ライナーの券売機が見つけにくい。  
〔対策案〕：高速いえしまの窓口の横に券売機を移動する。
- ii) 高速いえしまと高福ライナーの時刻表が別になっているため、乗船便が分かりにくい。  
〔対策案〕：高速いえしまと高福ライナー両方を記載した時刻表に改善する。
- iii) 経路案内などが不十分で、切符売り場から乗り場への行き方が分かりにくい。  
〔対策案〕：姫路港案内図を改善する。通路上に誘導ラインを描く。
- iv) 観光客に必要な家島諸島の情報が、イラストマップのみで分かりにくい。  
〔対策案〕：距離が確認できる島の地図を掲示する。

i) 高福ライナーの券売機の配置イメージ



図 5-3 高福ライナー券売機（現状）



図 5-4 高福ライナー券売機（改善案）

ii) 姫路港の時刻表の改善イメージ

### 姫路港発 定期船運航時刻表

#### 家島(真浦港・宮港)方面行

高速いえしま(特)

姫路港発	真浦港	宮港	備考	姫路港のりば
6:35	7:22	7:28		①
8:18	8:45	8:53		②
10:00	10:27	10:35		③
11:40	12:07	12:15		④
13:10	13:37	13:45		⑤
14:50	15:17	15:25		⑥
16:30	16:57	17:05		⑦
18:15	18:42	18:50		⑧
19:55	20:22	20:30		⑨
21:30	21:57	22:05		⑩

※ 船名は土・日・祝のみ運行  
赤字は日曜日のみ運航

#### 男鹿島・坊勢島 方面行き

今期2年4月1日改正

船路番	姫路港	男鹿島発	坊勢島着
①	7:03	→	7:35
②	7:30	→	8:05
③	9:00	→	9:32
④	10:05	→	10:40
⑤	11:35	→	12:07
⑥	13:05	→	13:37
⑦	14:30	→	15:02
⑧	16:05	→	16:40
⑨	17:05	→	17:37
⑩	18:05	→	18:37
⑪	19:05	→	19:37
⑫	20:00	→	20:32
※		→	

いえしま自然体験センターへは船荷役で乗り換えとなります。  
お問い合せは船務センターまで

#### 小豆島方面行

小豆島フェリー(特)

姫路港発	播磨港	備考	姫路港のりば
7:15	→	8:55	①
9:45	→	11:25	②
11:15	→	12:55	③
13:35	→	15:15	④
16:15	→	18:30	⑤
19:35	→	21:35	⑥

海上タクシーのご案内

	備考	姫路港のりば
坊勢運船(有) 電話 079-320-0559		③
輝(ひかり)観光 電話 079-325-0444		⑥

図 5-5 姫路港時刻表 (現状)



### 姫路港発 定期船運航時刻表

#### 姫路港→家島港

船名	姫路港発	真浦発	宮着
高福ライナー	6:55	7:22	7:30
高速いえしま	7:10	7:41	7:48
高福ライナー	8:18	8:45	8:53
高速いえしま	9:10	9:48	←9:41
高福ライナー	10:00	10:27	10:35
高速いえしま	11:05	11:43	←11:36
高福ライナー	11:40	12:07	12:15
高福ライナー	13:10	13:37	13:45
高速いえしま	15:30	16:01	16:08
高福ライナー	16:30	16:57	17:08
高速いえしま	17:10	17:50	17:41
高福ライナー	18:15	18:42	18:48
高速いえしま	19:00	19:31	19:38
高福ライナー	19:55	20:22	20:30
高速いえしま	20:40	21:18	←21:11
高福ライナー	※21:30	※21:57	※22:05

※マークは土・日・祝のみ運行となります。  
赤字は日曜日のみ運航

#### 男鹿島・坊勢島 方面行き

今期2年4月1日改正

船路番	姫路港	男鹿島発	坊勢島着
①	7:03	→	7:35
②	7:30	→	8:05
③	9:00	→	9:32
④	10:05	→	10:40
⑤	11:35	→	12:07
⑥	13:05	→	13:37
⑦	14:30	→	15:02
⑧	16:05	→	16:40
⑨	17:05	→	17:37
⑩	18:05	→	18:37
⑪	19:05	→	19:37
⑫	20:00	→	20:32
※		→	

いえしま自然体験センターへは船荷役で乗り換えとなります。  
お問い合せは船務センターまで

#### 小豆島方面行

小豆島フェリー(特)

姫路港発	播磨港	備考	姫路港のりば
7:15	→	8:55	①
9:45	→	11:25	②
11:15	→	12:55	③
13:35	→	15:15	④
16:15	→	18:30	⑤
19:35	→	21:35	⑥

海上タクシーのご案内

	備考	姫路港のりば
坊勢運船(有) 電話 079-320-0559		③
輝(ひかり)観光 電話 079-325-0444		⑥

図 5-6 姫路港時刻表 (改善案)

iii) -1 姫路港の乗り場案内図の改善イメージ



図 5-7 姫路港の乗り場案内図（現状）



図 5-8 姫路港の乗り場案内図（改善案・イメージ）

iii) -2 坊勢航路と家島航路の案内標示の改善イメージ



図 5-9 坊勢航路と家島航路の案内標示（現状）



図 5-10 坊勢航路と家島航路の案内標示（改善案・イメージ）

iv) 家島諸島の案内地図の改善イメージ



図 5-11 家島諸島の案内地図（現状）



図 5-12 家島諸島の案内地図（改善案・イメージ）

### (3) 家島・真浦港における情報提供の改善

家島への観光客に対する情報提供などに関しては、今回のアンケート調査では次のような意見があった。

#### <家島への観光客に対する情報提供についての主な意見>

- 昼食がとれる場所が少なく、案内も少ない
- コンビニなどお弁当などを買える店が少ない
- 土産売り場を充実させてほしい
- 各島内の道案内が少ない、町の中にもっと標識が欲しい
- イラストではなく地図の観光マップが欲しい
- 船内案内放送で降りる時に島の名前等の案内があれば良い

これらの意見は、これまでも指摘されていた家島諸島の観光の問題点であるが、これらの指摘は、ツアーやイベントへの参加、釣りなど家島来訪の明確な観光目的を持たない「ぶらり旅型」の日帰り観光で生じる問題である。

特に、昼食に関しては、「家島諸島⇒海・漁業⇒美味しい魚⇒昼食」というイメージがあること、島内の散策に関しては、メインとなる観光スポットが明確でないことが、その要因となっていると考えられる。

この問題に対しては、次のような工夫を行うことが、当面の対策として考えられる。

#### ① 昼食の案内情報の充実

- 観光案内所での情報提供、チラシの改善、ホームページの充実などを行う。
- 現在も「魚昼食」チラシを作成されているが、記載の情報では店舗の場所がわからない、食事の内容が分からないなどのため、店舗の選択、メニューの選択が難しい。
- 改善案としては、たとえば、近年はスマートフォンが普及していることから、チラシには、検索キーワード、QRコードなどを記載し、詳しい説明はWEB上で得られるようにする。
- 家島諸島に渡る前の姫路港における「昼食を予約できているかどうか」についての案内情報の提供と、売店などでの昼食の確保を進める案内の実施を行う。

#### ② 「ぶらり旅型」日帰り観光の観光モデルコースの設定

- 観光スポットの紹介だけでなく、どのような楽しみ方ができるかを紹介する。
- 現在も観光マップはあるが、どのように楽しめるかは記載されておらず、イラストのため距離がわからない。

- 観光モデルコースとしては、たとえば、
  - ・ 撮影スポットを巡るコース（夕日の海の撮影、船だまりの撮影、など）
  - ・ 家島・坊勢島の歴史を巡るコース（神社、お寺などをめぐる、など）
  - ・ 家島⇄坊勢島をめぐり船と海を楽しむコース（坊勢渡船の活用、など）
  - ・ 島民の方と触れ合うコース（名物おばさんがいる店などの紹介、など）
  - ・ サイクリングモデルコース（レンタサイクルの活用、など）
  
- これらのモデルコースの設定と合わせて、定期便の時刻表をセットで提示し、所要時間が分かるようにするとともに、観光マップの改善、船内放送の改善などを行う。

# 家島諸島特産

# 魚 昼 食

を希望されるお客様へ



## 常に新鮮な魚を食べて頂くため 早めの予約をお勧めしています。

お昼の営業時間は2時頃までとなっています。  
予算、内容は予約時ご相談ください。

■ **お昼の食事が出来るところ** (一社・家島観光事業組合員) 事前の予約をお願いしています。  
料金はご相談ください。

施設名	場所	電話	昼食料金	備考
大立旅館	家島 真浦	079-325-0248	お造り定食(税別)1,500円～	会席3,000円～、その他の定食1,000円～
喫茶スコット	家島 真浦	090-2048-5663	営業時間 13:00～(土日 12:00)	コーヒー・パスタ等、軽食あり(月曜定休日)
料理旅館 おかべ	家島 真浦	079-325-0340	さしみ定食、煮付け定食 1,950円～	御膳もの2,780円～、定食1,080円～
味恋Ⅱ	家島 真浦	079-325-2650	おまかせコース(税別)3,500円	お魚付コース(税別)4,200円
焼肉・炉端 でみせ	家島 真浦	079-325-1206	平均予算 2,500円～	
かわさき	家島 真浦	079-325-0177	昼食料金 3,500円～	
アイランドハウスいえしま荘	家島 真浦	079-325-2882	お造り定食(税別)1,800円～	会席3,000円～、送迎あり、要相談
割烹旅館 志みず	家島 宮	079-325-0777	志みず御膳 3,600円～	軽食700円～、穴子重他、送迎あり
みなと旅館	坊勢島	079-326-0114	昼食料金(税別)5,000円～	
海の家 中村荘	男鹿島	079-325-0492	昼食料金 2,500円～	
ペンション 青井	男鹿島	079-325-2094	その日獲れる魚により、変動	

■ 消費税増税に伴い料金変更になっている場合がありますのでご確認ください。  
 ■ 昼営業時間は14時頃までとなっております。14時を過ぎた場合は、電話にてお問い合わせください。  
 割烹旅館志みず、大立旅館、アイランドハウスいえしま荘、焼肉・炉端でみせ、かわさき、味恋Ⅱ、スコット  
 ■ 鯖寿司の食べられるお店(二日前までの要予約)  
 割烹旅館志みず、アイランドハウスいえしま荘、大立旅館、料理旅館おかべ

詳しくは  
ふれあいプラザ売店内  
(一社)家島観光事業組合  
079-325-8777

電話番号はあるが、詳しい場所、料理の写真などがないため選びにくい。

図 5-13 昼食チラシ (現状)

# 家島諸島特産

# 魚 昼 食

を希望されるお客様へ

常に新鮮な魚を食べて頂くため  
早めの予約をお勧めしています。

お昼の営業時間は2時頃までとなっています。  
予算、内容は予約時ご相談ください。

■お昼の食事が出来るところ (一社・家島観光事業組合) 事前の予約をお願いしています。料金はご相談ください。

施設名	場所	電話	昼食料金	備考
大立旅館	家島 真浦	079-325-0248	お造り定食(税別)1,500円~	会費3,000円~、その他の定食1,000円~
喫茶スコット	家島 真浦	090-2048-5663	営業時間 13:00~(土日12:00)	コーヒー(スタ等、現金あり)(高麗茶休日)
料理旅館 おかべ	家島 真浦	079-325-0340	さしみ定食、煮付け定食 1,950円~	刺身もの2,780円~、定食1,680円~
味恋II	家島 真浦	079-325-2650	おまかせコース(税別)3,500円	お魚付コース(税別)4,200円
焼肉・伊福でみせ	家島 真浦	079-325-1206	平均予算 2,500円~	
かわさき	家島 真浦	079-325-0177	昼食料金 3,500円~	
アイランドハウスいえしほ	家島 真浦	079-325-2882	お造り定食(税別)1,800円~	会費3,000円~、高麗あり、要相談
割烹旅館 志みず	家島 宮	079-325-0777	志みず御膳 3,600円~	軽食700円~、穴子量地、送迎あり
みなと旅館	坊勢島	079-326-0114	昼食料金(税別)5,000円~	
海の家 中村荘	男鹿島	079-325-0492	昼食料金 2,500円~	
ペンション 青井	男鹿島	079-325-2094	その日獲れる魚により、変動	

詳しくは、こちらから…

家島 さかなランチ

詳しくは  
ふれあいプラザ売店内  
(一社)家島観光事業組合  
**079-325-8777**

**【メニュー改善案】**

- ・数量限定にして、日帰り観光客がお手頃感を持てる「お魚ランチ」メニューを作る。
- ・名物となる魚料理を創出する。  
例)漁師賄い丼

(スマートフォンで検索)

(店舗とメニューの紹介:写真付き)

図 5-14 昼食チラシ (改善例)

## 6. 検討結果のまとめと今後の対応方針

### 6.1 社会実験の結果検証

本業務は、交流人口の拡大と航路利便性向上による航路確保・維持を目的として、二つの社会実験を行った。

ひとつは、旅行者を確保し交流人口の拡大をねらいとした「共通乗船券」の社会実験、もうひとつは、航路の利便性向上を目的とし、船券とバスの乗車券をセットにした「企画切符」の社会実験である。

#### (1) 「共通乗船サービス」の社会実験の検証

##### ① 社会実験結果

旅客船事業者2社が運航する全ての便に乗船を可能とする「共通乗船券」を活用した旅行商品を造成し、交流人口拡大の社会実験を行った。

この結果、共通乗船券の利用者数は、新型コロナウイルスの影響もあり、少数であったが、家島諸島訪問が1~2回目の利用者が多く、共通乗船券付きの家島しまたび企画は、利用者数は少数であるが、新たな交流需要の創出に寄与している可能性が伺える。

また、共通乗船券については、「現地で切符を買う手間が省けた」、「運航会社を選ばずに便を選べる」ことから、アンケート調査の回答者全員が使いやすいと評価した。

##### ② 「共通乗船券」の今後の展開

共通乗船券については、今回はじめて社会実験を行った企画切符が共通乗船券と同様のサービスに対応していることから、今後は共通乗船券の役割を企画切符に一括して交流人口拡大をめざした旅行商品の造成が考えられる。

## (2) 「企画切符」の社会実験の検証

### ① 社会実験結果

旅客船事業者3社の乗船券とバスの乗車券をセットにした「企画切符」を作成し、航路の利便性向上に関する社会実験を行った。

企画切符の社会実験は、姫路市における「地域公共交通利用促進事業補助金」を活用して、国、地元自治体、交通事業者の連携により実現できたものである。

この結果、企画切符については、7割の人が料金割引を良かったと捉え、2割の人が割引額は妥当としており、9割以上の人が使いやすいと回答している。このことから、今回の企画切符は値段設定と切符の作り方は妥当なものであり、利便性向上の成果が明らかとなった。

また、企画切符は短い周知期間のうえ、新型コロナウイルスの影響もあったにもかかわらず、社会実験期間中の約2か月半で437枚（一日あたり平均5.8枚）を売り上げ、利用者のうち家島諸島訪問が1～2回目の利用者が7割以上をしめたことから、企画切符による交流人口の創出効果は量的には少ないものの、企画切符の取組が新たな交流人口拡大の契機となることが期待される。

一方で、家島への来訪頻度が10回目以上との回答があったことから、家島諸島に在住の方の利用もあったものと想定される。今回の企画切符はこうした地元の方の公共交通利用を促進した効果もあったと考えられる。

また、利用者の評価のみならず、交通事業者の評価も高かったことから、地域、利用者、事業者の3者がともに便益を得ることが出来た取組と考えられる。

### ② 「企画切符」の今後の展開

このように企画切符は、利便性向上だけではなく、交流人口の拡大にも寄与する取組であったことが検証されたことから、企画切符を活用した旅行商品の造成を行うことが交流人口の拡大を図る取組となると考えられる。

今後は、電子化（IC化）やクーポンなどの付帯サービスを付与する等して更なる利便性の向上を図る取り組みが必要である。

なお、取り組みを進めるにあたっては、「PDCA」サイクルを意識しながら、企画切符の改善を進めていく必要がある。

## 6.2 交流人口の拡大に向けた今後の対応方針

### (1) 交流人口の拡大方策への取組み方について

家島諸島における交流人口の拡大方策については、令和元年度調査における家島諸島の魅力度調査の結果を踏まえ、体系的なとりまとめを行った。また、今年度の調査では共通乗船券サービスと企画切符の2つの社会実験の結果を踏まえ、各施策についての今後の対応方向(案)を示した。

さらに、社会実験の結果を踏まえ、「①企画切符の継続に向けた工夫」、「②姫路港におけるわかりやすさの向上」、「③家島・真浦港における情報提供の改善」の3項目についての検討を行い、それぞれ当面の対応策について具体的な提案を行った。

これらの提案のうち、「①企画切符の継続に向けた工夫」については、電子化(IC化)やクーポンなどの付帯サービスを付与する等して更なる利便性の向上を図る取り組みを実施していくことが望まれる。

また、「②姫路港におけるわかりやすさの向上」と「③家島・真浦港における情報提供の改善」については、今回提案した対応策を参考として、関係者が連携して実現可能なところから、実施していくことが望まれる。

## 資料編

1. 家島アンケート調査・調査票
  - 1) 共通乗船券に関する調査
  - 2) 企画切符に関する調査
  
2. 社会実験に関する広報資料等
  - 1) 社会実験の広報資料
  - 2) 共通乗船券に関する広報資料
  - 3) 企画切符に関する広報資料

表  
紙  
ウ  
ラ

# 1. 家島アンケート調査・調査票

## 1) 共通乗船券に関する調査

### 共通乗船券に関する調査

平素は、国土交通行政にご理解をいただきありがとうございます。

国土交通省神戸運輸監理部では、観光などの利用による家島航路の維持・活性化のために「家島諸島航路における交流人口拡大による航路確保・維持に関する調査」を行っており、その一環として、姫路～家島間の共通乗船券に関するアンケートを実施することとしました。

つきましては、趣旨をご理解のうえ、ご協力をよろしくお願いいたします。ご多忙中とは存じますが、ご記入いただいたアンケート票は、1月31日（日）までに投函をお願いいたします。

なお、回答は全て統計的に処理し、内容は個別に公表することはありません。また、個人情報は厳格に管理し、この調査の分析以外には一切使用しません。

本アンケートは、株式会社シティプランニングに委託して実施しております。

調査主体：国土交通省神戸運輸監理部

受託事業者：株式会社シティプランニング

質 問	回 答 欄
<b>(A) 共通乗船券についてお聞きします</b>	
問1 今回、共通乗船券をご利用いただきましたが、使いやすさについて、お答えください。 (〇は一つだけ)	1. 非常に便利で使いやすい 2. 便利で使いやすい 3. どちらともいえない 4. 便利とは思わない 5. なくてもいい
問2 問1で、1または2と回答された方にお聞きします。共通乗船券のどのような点が便利と思われましたか。 (〇はいくつでも)	1. 運航会社を選ばずに便を選べるから 2. 現地で切符を買う手間が省けたから 3. その他 ( )
問3 問1で、3～5と回答された方にお聞きします。共通乗船券が便利と思われなかった理由をお聞かせください。	1. 乗船する便をあらかじめ決めていたから 2. その他 ( )
問4 共通乗船券をさらに使いやすいようにするためには、どのようなことを望まれますか。 (〇はいくつでも)	1. JTBの旅行商品に限らず、いつでも使えるといい 2. 往復の割引があるといい 3. 家島航路と坊勢航路も共通に使えるといい 4. その他 ( )

裏面もご回答をお願いします→



## 2) 企画切符に関する調査

### 企画切符に関する調査

平素は、国土交通行政にご理解をいただきありがとうございます。

国土交通省神戸運輸監理部では、観光などの利用による家島航路の維持・活性化のために「家島諸島航路における交流人口拡大による航路確保・維持に関する調査」を行っており、その一環として、姫路駅～姫路港～家島諸島間の企画切符に関するアンケートを実施することとしました。

つきましては、趣旨をご理解のうえ、ご協力をよろしくお願いいたします。ご多忙中とは存じますが、ご記入いただいたアンケート票は、1月31日(日)までに投函をお願いいたします。

なお、回答は全て統計的に処理し、内容は個別に公表することはありません。また、個人情報は厳格に管理し、この調査の分析以外には一切使用しません。

本アンケートは、株式会社シティプランニングに委託して実施させていただいております。

調査主体：国土交通省神戸運輸監理部

受託事業者：株式会社シティプランニング

質 問	回 答 欄
<b>(A) 企画切符についてお聞きします</b>	
問1 企画切符の販売は、どこでお知りになりましたか。 (〇はいくつでも)	1. バス会社のホームページ 2. 旅客船事業者のホームページ 3. 家島観光事業組合のホームページ 4. 旅行会社のホームページ 5. その他のウェブサイトやSNSの記事 6. 新聞等の記事 7. バス停のチラシやポスター 8. その他のチラシやポスター 9. 友人や知人からの口コミ 10. その他 ( )
問2 企画切符の使い勝手についてお聞きします。 (1) 今回の企画切符は、購入しやすかったですか。(〇は一つだけ)	1. 非常に購入しやすい 2. 購入しやすい 3. どちらともいえない 4. 購入しにくかった 5. 非常に購入しにくかった
(2) 今回の企画切符は、バス乗車券と乗船券を合わせて通常料金 1,280 円のところを 1,000 円としています。この料金については、どのように思われますか。(〇は一つだけ)	1. 料金が割引になり非常に良かった 2. 料金が割引になり良かった 3. 妥当な割引と思った 4. もう少し割引がある方が良かった (割引額：_____円)
問3 企画切符は便利でしたか。 (〇は一つだけ)	1. 非常に便利で使いやすい 2. 便利で使いやすい 3. どちらともいえない 4. 便利とは思わない 5. なくてもいい

裏面もご回答お願いします→

質 問	回 答 欄
問4 企画切符の改善点がありましたら、お答えください。（購入方法、料金、使い方、付加してほしい特典、など）	1. 回数券があれば良い 2. 島内で利用できるクーポンがセットされれば良い 3. その他（ ）
<b>(B) ご自身のことについてお尋ねします</b>	
問5 (1) 性別・年齢は？	1. 男性      2. 女性      (      ) 歳
(2) ご住所は？	1. 兵庫県内→ (      ) 市町村 2. 兵庫県外→ (      ) 都道府県
(3) 家島諸島に来られたのは何回目ですか。	1. 今日が初めて      2. 2回目      3. 3回目 4. それ以上 (      ) 回目
<b>(C) 家島諸島への移動についてお聞きします</b>	
問6 家島諸島への移動に対するご意見・改善が必要と思われる点等がございましたら、どのようなことでも結構ですのでお知らせ下さい。	1. ICカードが利用できれば良い 2. オンラインで船の予約ができれば良い 3. その他（ ）
<b>(D) 家島諸島の観光についてお聞きします</b>	
問7 家島諸島の観光全般に対するご意見・改善が必要と思われる点等がございましたら、どのようなことでも結構ですのでお知らせ下さい。	(      )

ご協力ありがとうございました。

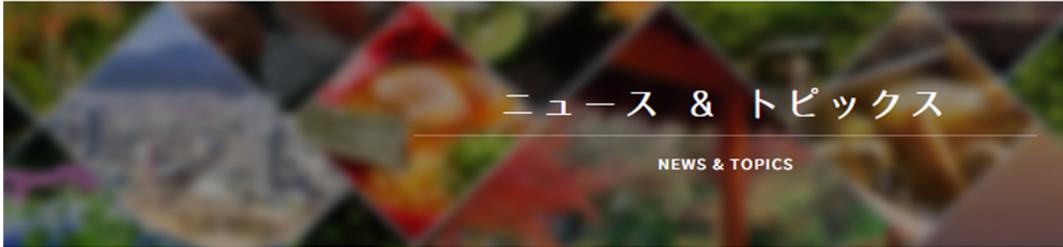
同封の返信用封筒でご送付いただきますようお願い申し上げます。

## 2. 社会実験に関する広報資料等

### 1) 社会実験の広報資料

#### ■HYOGOナビ

家島諸島航路の交流人口拡大及び利便性向上のための社会実験を実施中 \_ ニュース & トピックス \_ 兵庫県公式観光サイト HYOGO!ナビ(ひょうごツーリズムガイド)



ホーム > ニュース&トピックス > 家島諸島航路の交流人口拡大及び利便性向上のための社会実験を実施中

2020.11.20 兵庫県

### 家島諸島航路の交流人口拡大及び利便性向上のための社会実験を実施中

神戸運輸監理部では、家島諸島の交流人口拡大及び観光客の利用者利便の向上を図るための調査事業並びに更なる方策について検討しています。

このたび、社会実験として2つの事業が実施されますので、ぜひご参加ください。

事業内容：

#### ① 姫路～家島航路（家島）における「共通乗船サービス」の社会実験

姫路～家島間には、2社2航路の旅客船が運航していますが、各社毎に乗船券が発券されており、発券元の旅客船事業者のダイヤしか利用できません。

このことから、観光客の利便性向上を図るため、旅行企画商品を活用して、運航する全ての便に乗船を可能とする社会実験を行います。

詳細はこちら。



#### ② 姫路～家島諸島（坊勢島、家島）航路における「企画切符」の社会実験

姫路～家島諸島航路を利用する観光客等の利便性向上のため、旅客船の乗船券と路線バスの乗車券をセットにした「企画切符」に関する社会実験を行います。

詳細はこちら。



2) 共通乗船券に関する広報資料

■姫路港～家島（真浦・宮港）往復共通乗船券付き  
家島諸島 家島宿泊プラン、日帰り昼食プランのチラシ  
(表)



感動のそばに、いつも。

# しまたび

HOME ISLANDS

## 姫路港～家島(真浦・宮港)往復共通乗船券付き

# 家島諸島 家島宿泊プラン

# 日帰り昼食プラン

しまたびプログラム  
10%割引特典付き

姫路港～家島(真浦・宮港)の共通往復乗船券と家島しまたびプログラム割引特典をセットにした宿泊及び昼食プランです。本プランで家島を満喫ください。

**GoToトラベル GoToトラベル事業支援対象**

- この旅行はGoToトラベル事業の支援対象です。
- 旅行代金からGoToトラベル事業による給付金を引いた金額がお客様のお支払い実額となります。
- ご注意ください(給付金の受領について)  
国からの給付金はお客様に対して支給されますが、当社およびGoToトラベル事務局が、給付金をお客様に代わって受領(代理受領)致しますので、お客様は、旅行代金に対する給付金を差し引いた「お支払い実額」をお支払いいただくこととなります。なお、お取消の際は、旅行代金を基準として所定の取消料を申し受けいたします。お客様は、当社およびGoToトラベル事務局による代理受領についてご了承のうえお申込みください。



高橋ライナー



高速いえしま

**①家島しまたび 家島往復乗船券付き宿泊プラン【1泊2日】** 申込締切 出発日の5日前

**出発日** 2020年11月1日(日)～2021年1月30日(土)の毎日 **最少催行人員** 2名 **添乗員** 同行しません。

旅行代金 おひとり	アイランドのいえしま荘				料理旅館おかべ				割烹旅館志みず	
	平日	休日・休前日			平日	休日・休前日			平・休日・休前日	平・休日・休前日
	大人	小人	大人	小人	大人	小人	大人	小人	大人	小人
和室 2名1室	24,600	15,000	25,700	16,300	24,600	15,000	25,700	16,300	25,400	15,800
和室 3～5名1室									24,200	14,900
旅行代金へ給付金	8,600	5,200	8,900	5,700	8,600	5,200	8,900	5,700	8,800	5,500
お支払い実額	16,000	9,800	16,800	10,600	16,000	9,800	16,800	10,600	8,400	5,200
地域共通クーポン	4,000	2,000	4,000	2,000	4,000	2,000	4,000	2,000	4,000	2,000



アイランドのいえしま荘



料理旅館おかべ



割烹旅館志みず

**行程** 定期船  
姫路港～家島(真浦または宮港)  
共通乗船券にて家島までお越しいただき、宿泊施設にチェックインください。  
チェックインは15:00～  
※レンタサイクル、電動三輪車で  
島内観光もお楽しみください。

**宿泊施設(家島泊)**  
食事朝:○ 昼:○ 夕:○

**行程** チェックアウト(10:00)後、家島ご出発まで  
各種しまたびプログラム(別料金)で自由にお楽しみください。

**定期船**  
家島(真浦または宮港)～姫路港  
食事朝:○ 昼:○ 夕:○

凡例 船~~~~ 徒歩……

**②家島しまたび 家島往復乗船券付き昼食プラン【日帰り】** 申込締切 出発日の5日前

**出発日** 2020年10月20日(火)～2021年1月31日(日)の毎日 **最少催行人員** 2名 **添乗員** 同行しません。

旅行代金 おひとり	大人	小人
旅行代金	10,000	9,000
GoTo給付金	3,500	3,100
支払い実額	6,500	5,900
地域共通クーポン	2,000	1,000

**行程** 定期船  
姫路港～家島(真浦または宮港)……昼食  
共通乗船券にて家島までお越しください。  
到着後、各種しまたびプログラム(別料金)や家島散策で  
ご自由にお楽しみください。

**定期船**  
家島(真浦・宮港)～姫路港  
食事朝:○ 昼:○ 夕:○

昼食は下記のいずれかよりお選びください。

アイランドのいえしま荘 【いえしま御膳】  
料理旅館おかべ 【海の幸セット】  
割烹旅館志みず 【志み穴御膳】

凡例 船~~~~ 徒歩……

※姫路港～家島(真浦港・宮港)の定期船時刻は、家島観光事業組合HPをご参照ください。http://h-ieshima.jp/liner.html  
※家島しまたびプログラム(別料金)は、裏面に記載のMY HOME ISLAND 家島 http://h-ieima.jp/mhi をご参照ください。  
【新型コロナウイルス感染防止対策について】  
※行程では各施設との連携で三密防止措置や消毒の励行などを取りながら進めていきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。ご参加にはマスクをご持参ください。

お問い合わせ/お申込み

株式会社JT B姫路支店 TEL 079-289-2120 FAX 079-281-5545  
家島しまたびデスク MAIL: himeji\_desk@jtb.com 受付時間: 月～金 9:30～17:30 (土・日・祝日休業)  
兵庫県姫路市南駅前町100 バラシオ2 2階 総合旅行業務取扱管理者: 坂東 潤之介

企画協力 家島諸島都市漁村交流推進協議会

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご連絡なく上記の総合旅行業務取扱管理者にご質問ください。

WEBでお申し込みの方はこちら→  
JT B法人サービス姫路 検索



(裏)

**家島諸島**  
兵庫県の南西部、姫路市の沖合約18kmに浮かぶ家島諸島は、古くから国生みの島「オノゴロ島」と伝えられてきました。大小44の島々からなり、人が住んでいるのは家島本島、坊勢島、男鹿島、西島の4つ、約5000人が暮らしています。瀬戸内の海は豊かな幸を生み、家島の漁獲高は全国でも有数。海運業は、島を支える伝統ある産業のひとつであり、人々は海を中心とした生活を送っています。海とともに、のびやかな暮らしが営まれてゆくと、海と人がつながる島、それが家島です

**島のアクセス**  
電気三輪自動車や電動アシスト自転車潮風を感じながら海沿いを走るもよし。豊かな自然を前に、山道を走るもよし。楽しい島旅の相伴として、ぜひ活用してください。  
お申し込みは (一社)家島観光事業組合へ TEL079-325-8777

電気三輪自動車Like-T3 島チャリ 電動アシスト付き自転車

MY HOME ISLAND 家島  
http://h-ieima.jp/mhi/

**お申込書 FAX: 079-281-5545**

■ 出発日 ( / ) 到着時間 ( : ) □A乗船券付き宿泊プラン【1泊2日】 □B乗船券付き昼食プラン【日帰り】  
□ アイランドハウスいえしま荘 □ 料理旅館おかべ □ 割烹旅館志みず ※ご参加コース及び宿泊・食事希望施設に✓を入れてください。

氏名	代表者	男・女	年齢	申込人数	大人	男	女	名	小人	男	女	名	計	名
住所												電話	自宅	携帯

▼代表者を除く参加者についてご記載ください。

氏名	ふりがな	男・女	年齢	氏名	ふりがな	男・女	年齢
氏名	ふりがな	男・女	年齢	氏名	ふりがな	男・女	年齢

\*お申し込みの方で、15歳以上20歳未満の未成年の方のみのご参加、または親権者以外の方が同行される場合には、親権者の同意書提出が必要となります。なお15歳未満の未成年の方は、保護者または親権者のご同行が必要です。

**ご旅行条件(要約) 必ずお読みください**  
お申込の際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申込ください。

●募集型企画旅行契約  
この旅行は、株式会社JTB姫路支店(兵庫県姫路市南駅前町100 観光庁長官登録旅行業第64号、以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社約款をご希望の方は、当社にご請求ください。

●旅行のお申込み及び契約成立時期  
所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。旅行契約は、電話によるお申し込みの場合、当社からの予約を承諾する旨の通知がお客様に到達し、申込金を当社が受領したときに成立するものとします。また、郵便又はファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、申込金のお支払い後、当社からの旅行契約を締結する旨の通知がお客様に到達したときに成立いたします。  
お申込金(おひとり) 旅行代金全額

●取消料  
旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日	取消料(お1人様)
1. 11日目にあたる日以前の解除	無料
2. 10日目にあたる日以降の解除 (3~6を除く)	旅行代金の20%
3. 7日目にあたる日以降の解除 (4~6を除く)	旅行代金の30%
4. 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
5. 当日の解除(8を除く)	旅行代金の50%
6. 旅行開始後の解除又は 無連絡不参加	旅行代金の100%

●旅行代金に含まれるもの  
旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないがざりエコノミークラス)、宿泊費、食事代、及び消費税等諸税。これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)

●特別補償  
当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。  
・死亡補償金:1,500万円 ・入院見舞金:2~20万円 ・通院見舞金:1~5万円  
・旅行品損害補償金:お客様1名につき~1.5万円(但し、補償対象品1個または1対あたり10万円を限度とします。)

●国内旅行保険への加入について  
ご旅行中、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難である場合があります。これらを担保するため、お客様ご自身で十分な額の国内旅行保険に加入されることをお勧めします。国内旅行保険については、お申込店の販売員にお問合せください。

●事故等のお申し出について  
旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員、運送・宿泊機関等旅行サービス提供会社、または、お申込店にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●個人情報の取扱いについて  
当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただき、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。

●旅行条件・旅行代金の基準  
この旅行条件は2020年10月1日を基準としております。又、旅行代金は2020年10月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

【旅行企画・実施】  
観光庁長官登録旅行業第64号  
一般社団法人日本旅行業協会正会員  
兵庫県姫路市南駅前町100 〒670-0962

株式会社 JTB 姫路支店  
JTB ボンド保証会員  
協賛会 協議会 会員

<受託取扱い>お申込み・お問い合わせは、下記の取扱い店をご利用ください。

MPH2001555



(裏)

**家島諸島**  
 兵庫県の南西部、姫路市の沖合約18kmに浮かぶ家島諸島は、古くから国生みの島「オノゴロ島」と伝えられてきました。大小44の島々からなり、人が住んでいるのは家島本島、坊勢島、男鹿島、西島の4つ、約5000人が暮らしています。瀬戸内の海は豊かな幸を生み、家島の漁獲高は全国でも有数。海運業は、島を支える伝統ある産業のひとつであり、人々は海を中心とした生活を送っています。海とともに、のびやかな暮らしが営まれてゆくと、海と人がつながる島、それが家島です

MY HOME ISLAND 家島  
<http://h-ieshima.jp/mhi/>

アイランドハウスいえしま荘

**お申込書 FAX: 079-281-5545**

□ 出発日( / ) 家島諸島 底引き網漁体験 de パーベキューの島ごはん

氏名	代表者 ふりがな	男・女	年齢	申込人数	大人 男 女	名 名	小人 男 女	名 名	計	名
住所							電話	自宅 携帯		

▼代表者を除く参加者についてご記載ください。

氏名	ふりがな	男・女	年齢	氏名	ふりがな	男・女	年齢
氏名	ふりがな	男・女	年齢	氏名	ふりがな	男・女	年齢

※お申し込みの方で、15歳以上20歳未満の未成年の方のみでの参加、または親権者以外の方が同行される場合には、親権者の同意書提出が必要となります。  
 なお15歳未満の未成年の方は、保護者または親権者のご同行が必要です。

**ご旅行条件(要約) 必ずお読みください**  
**お申込の際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申込ください。**

●募集型企画旅行契約  
 この旅行は、株式会社 JTB 姫路支店(兵庫県姫路市南駅前町100 観光庁長官登録旅行業第64号、以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社約款をご希望の方は、当社にご請求ください。

●旅行のお申込み及び契約成立時期  
 所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。旅行契約は、電話によるお申し込みの場合、当社からの予約を承諾する旨の通知がお客様に到達し、申込金を当社が受領したときに成立するものとします。また、郵便又はファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、申込金のお支払い後、当社からの旅行契約を締結する旨の通知がお客様に到達したときに成立いたします。  
 お申込金(おひとり) 旅行代金全額

●取消料  
 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日	取消料(お1人様)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	
1. 11日目にあたる日以前の解除	無料
2. 10日目にあたる日以降の解除 (3~8を除く)	旅行代金の20%
3. 7日目にあたる日以降の解除 (4~6を除く)	旅行代金の30%
4. 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
5. 当日の解除(8を除く)	旅行代金の50%
6. 旅行開始後の解除又は 無連絡不参加	旅行代金の100%

●事故等のお申し出について  
 旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員、運送・宿泊機関等旅行サービス提供会社、または、お申込店にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●個人情報の取扱いについて  
 当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。

●旅行条件・旅行代金の基準  
 この旅行条件は2020年10月1日を基準としております。又、旅行代金は2020年10月1日現在の有効な運賃・規程を基準として算出しています。

【旅行企画・実施】  
 観光庁長官登録旅行業第64号  
 一般社団法人日本旅行業協会正会員  
 兵庫県姫路市南駅前町100 〒670-0962

株式会社 JTB 姫路支店  
 ボンド保証会員  
 旅行業公正取引協議会 会員

＜委託取扱い＞お申込み・お問い合わせは、下記079-281-5545をご利用ください。

●旅行代金に含まれるもの  
 旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないがぎりエコノミークラス)、宿泊費、食料代、及び消費税等諸税。これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)

●特別補償  
 当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。  
 ・死亡補償金：1,500万円 ・入院見舞金：2~20万円 ・通院見舞金：1~5万円  
 ・旅行品損害補償金：お客様1名につき~1.5万円(但し、補償対象品1個または1対あたり10万円を限度とします。)

●国内旅行保険への加入について  
 ご旅行中、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難である場合があります。これらを担保するため、お客様ご自身で十分な額の国内旅行保険に加入されることをお勧めします。国内旅行保険については、お申込店の販売員にお問合せください。

APH2001554

### 3) 企画切符に関する広報資料

#### ①社会実験「企画切符」プレス

**NEWS RELEASE**

令和2年10月13日資料配布



国土交通省 神戸運輸監理部

総務企画部 企画課



#### 旅客船（乗船券）と路線バス（乗車券）をセットにした「企画切符」の社会実験を実施

神戸運輸監理部では、家島諸島の交流人口拡大及び観光客の利用者利便の向上を図るため、10月16日（金）から12月31日（木）までの間、姫路～家島諸島航路の「乗船券」と神姫バス（94系統 姫路駅北口～姫路港間）の「乗車券」をセットにした「企画切符」に関する社会実験を実施します。

神戸運輸監理部では、昨年度に引き続き、家島諸島航路における交流人口拡大を図るための調査事業「家島諸島航路における交流人口拡大及び航路利便性向上による航路確保・維持に関する調査」（委員長：喜多 秀行 神戸大学名誉教授）を行います。

今年度は、旅客船と路線バスの乗車券をセットにした企画切符に関する社会実験を行い、交流人口の拡大及び利用者利便の向上を図るための更なる方策について検討を行います。

みほん（表）

【企画切符について】



名称：しま遊びきっぷ

適用区間：姫路駅前～姫路港～家島・坊勢島

販売金額：大人 2,000 円/枚（通常料金 往復 2,560 円）

利用期間：令和2年10月16日（金）～12月31日（木）まで

協力事業者：神姫バス株式会社、高速いえしま株式会社

有限会社高福ライナー、坊勢輝汽船株式会社

販売所：神姫バス株式会社姫路駅前案内所



神姫バス株式会社



高速いえしま株式会社



有限会社高福ライナー



坊勢輝汽船株式会社

配布先

神戸海運記者クラブ  
姫路市政記者クラブ

問い合わせ先

神戸運輸監理部 総務企画部 企画課  
担当：土谷、吉村  
電話：078-321-3144（直通）



②企画切符（しま遊びきっぷ）のチラシ

地域共通クーポン(紙券のみ)使えます!

兵庫の隠れたリゾート地を求めて…

# しま遊びきっぷ

路線バス・家島坊勢航路セット券

10月16日(金)～12月31日(木)  
期間限定販売!!

しま遊びきっぷ ～路線バス・家島坊勢航路セット券～

**内容** バス往復券(姫路駅～姫路港)と乗船券(姫路港～家島・坊勢)のセット券

姫路駅 所要時間 約30分(バス) → 姫路港 各種定期船にて →	高速いえしま TEL.079-325-0280	姫路港 約30分 家島(真浦港・宮港)
	高福ライナー TEL.079-325-1970	姫路港 約30分 家島(真浦港・宮港)
	坊勢輝汽船 TEL.079-234-1138	姫路港 約30分 男鹿島 約10分 坊勢島(奈座港) 姫路港 約40分 坊勢島(奈座港)

※上記いずれかの定期船でご使用いただけます

**金額** 大人1名 2,000円

**発売期間** 2020年10月16日(金)～12月31日(木)

**有効期間** 利用期間内1回限り有効

**発売窓口** 姫路駅前案内所

**払い戻し** 天候・交通状況等で遅延・運休が発生した場合の乗り継ぎ不能による払い戻しはできませんので予めご了承ください。



見本

## 家島諸島——姫路駅

### バス＋船 お得な切符

家島諸島と姫路駅をバスと船を使って往復できる「しま遊びきっぷ」が16日から販売される。家島諸島の交流人口の拡大と利用者の利便性向上を図るための国土交通省の社会実験。大人のみだが、通常よりも560円お得になる。

この「きっぷ」は、神姫バスの姫路駅—姫路港（94系統）往復乗車券と、姫路港と家島・坊勢島を結ぶ3社の航

路の往復乗船券を、初めてセットにして2千円で販売する。通常の往復料金計2560円より割安だ。16日から12月31日まで利用できる。販売場所は、神姫バスの姫路駅前案内所（山陽百貨店隣のキューエル1階）。

家島諸島にかかわる国交省

の社会実験は、昨年度に続き2回目。昨年度は姫路港と家島を結ぶ2社のいずれの船にも乗れる共通乗船券をJTBの企画ツアーを利用した人に限り販売し、利用者数を調べるなどした。この共通乗車券は今年度も販売する予定。

神戸運輸監理部の担当者は「家島航路の維持には島民だけの利用では厳しく、観光客の誘客など交流人口の拡大が必要。私たちもバックアップしていきたい」と話している。（滝川直広）

### きょう発売 利便性向上へ社会実験

キーワードを入力 | Q

トップ | 速報 | ライブ | 個人 | 特集 | みんなの意見 | ランキング  
主要 国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT 科学 **ライフ**

## 兵庫県・姫路～家島の乗船券+路線バス乗車券セット「しま遊びきっぷ」。姫路駅～家島諸島が往復2000円

10/13(火) 15:08 配信 3



写真 : Impress Watch

国土交通省 神戸運輸監理部は10月13日、瀬戸内海の播磨灘に位置する兵庫県・家島諸島の交流人口拡大と観光客の利便性向上を図るための取り組みとして、乗船券とバス乗車券をセットにした企画切符「しま遊びきっぷ」を販売する社会実験を実施する。期間は10月16日～12月31日。

[【この記事に関する別の画像を見る】](#)

姫路～家島諸島航路で運航されている高速いえしま、高福ライナー、坊勢輝汽船のいずれかで利用できる往復乗船券と、神姫バス 94系統（姫路駅前～姫路港）間の往復乗車券をセットにしたもの。販売金額は大人1セット2000円。神姫バス 姫路駅前案内所で販売する。

トラベル Watch, 編集部 : 多和田新也

最終更新: 10/13(火) 15:08

[Impress Watch](#)

⑤関連事業者ホームページ 家島観光事業組合ホームページ

家島諸島への往復乗船券セット「しま遊びきっぷ」 姫路駅前案内所にて好評販売中です。

家島

2020年10月27日 by ieshima

姫路駅から姫路港行き神姫バスの往復乗車券と、家島諸島への往復乗船券がセットに

なって2000円で購入できる（学生子供料金の設定は無し）、

「[しま遊びきっぷ](#)」が、姫路駅前案内所にて、好評販売中です。

販売期間は、10月16日から12月31日まで。

地域共通クーポン(紙券のみ)使えます!

兵庫の隠れた  
リゾート地を求めて…

# しま遊びきっぷ

路線バス・家島坊勢航路セット券

10月16日(金)~12月31日(木)  
期間限定販売!!

check form 高速いえしま 姫路-家島を繋ぐ高速船 ～姫路市家島への旅は高速いえしまで～

## 高速いえしま

姫路から家島への航路

ようこそ家島へ

「高速いえしま」で安心、快適の旅しませんか。

Flashは画像が読み込めない場合はFlashプレイヤーをダウンロードして使ってください。

**お知らせ**

いつも高速いえしまをご利用いただき、誠にありがとうございます。

令和2年10月1日より  
新ダイヤにて運航いたします。  
出航時間が早くなる便もあります。  
お間違いのないよう、ご利用ください。

【GoToトラベル】地域共通クーポン  
紙クーポンのみ利用できるようになりました。  
※ご注意ください  
・地域共通クーポンの利用は、乗船券のみになります。  
(回数券×ふくし切符割引○障害割引○)  
・地域共通クーポンではおつりはできません。  
・地域共通クーポンで購入された乗船券は、  
払い戻しできません。  
・地域共通クーポンの利用エリアに兵庫県がない場合、  
利用できません。

路線バスと乗船券がセットのお得なチケットが  
神姫バス姫路駅前案内所で発売中です。



お前情報  
会社概要  
お問い合わせ

**お客様へのお願い**

乗船の際は、マスク着用にご協力ください

新型コロナウイルス感染症予防のために  
皆様のご理解とご協力よろしくお願いたします。

高速いえしまの情報を  
ラインでお知らせできるようになりました。



# 坊勢輝汽船株式会社

[トップページ](#)
[運航時刻表](#)
[旅客運賃表](#)
[手荷物運賃](#)
[持ち込み禁止荷物](#)
[船船紹介](#)

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [運航時刻表](#)
- ▶ [旅客運賃表](#)
- ▶ [手荷物運賃](#)
- ▶ [持ち込み禁止荷物](#)
- ▶ [船船紹介](#)
- ▶ [アクセス](#)

[お気に入り追加する](#)

**お問い合わせ**

姫路本社  
TEL:079-234-1138  
FAX:079-234-4488

坊勢営業所  
TEL:079-326-0160  
FAX:079-327-1467>

ひめじ たんが ほうぜ

## 姫路港～男鹿島～坊勢島

瀬戸内の小さな離島ですが、活気のある島、坊勢島へ観光・レジャー・フィッシングにぜひおこしくください。  
当社は兵庫県姫路市の姫路港とそこから南西に約20km離れた離島、男鹿島（たんがじま）、坊勢島（ほうぜじま）を結ぶ定期旅客航路事業者です。

坊勢～姫路間の定期旅客便を運航する坊勢汽船株式会社と輝観光が事業統合し、坊勢輝汽船株式会社（ほうせひかりきせん）を設立いたしました。今後も坊勢～姫路航路の維持発展のため経営努力をしておりますので、よろしくお願いいたします。

情報その1

現在神姫バスとの企画切符を販売中です。  
お得な『しま遊びきっぷ』をぜひご利用ください。

地域共通クーポン(紙券のみ)使えます!

兵庫の隠れたリゾート地を求めて...

# しま遊びきっぷ

路線バス・家島坊勢航路セット券

10月16日(金)～12月31日(木)  
期間限定販売!!



**しま遊びきっぷ** ～路線バス・家島坊勢航路セット券～

**内 容** バスは篠原(姫路駅～姫路港)と豊船券(姫路港～家島・坊勢)のセット券

姫路バス TEL:079-326-0200	新船券 1,500円 家島(美濃町・笠置)
豊船券 TEL:079-326-1979	新船券 1,500円 家島(美濃町・笠置)
坊勢汽船 TEL:079-234-1138	新船券 1,500円 坊勢島 (1回乗車)
	新船券 1,500円 坊勢島 (1回乗車)

**全 額** 大人1名 **2,000円**

**発売期間** 2020年10月16日(金)～12月31日(木)

**有効期間** 利用期間内1回限り有効

**発売窓口** 姫路駅前案内所

**払い戻し** 全て未使用の場合に限り、有効期間内のみ購入窓口にて払い戻し手数料を差し引いて払い戻しいたします

[見本](#)